京城日報 夕刊

國境守備隊の増員實施期決る

今年の入營者から十二月十日に 滿洲部隊もともに

【東京電話】軍縮整理の實施に基づく各師團の廢縮に伴ひ廢縮せられる期間だけ在營兵數が激減するため常時警備の萬全を期する朝鮮國境守備隊並に滿洲駐劄の獨立守備隊においては從來の上に少からぬ不都合を生ずる[illegible]兵舍の約三分の一だけ増員することとしこれに要する經費はすでに第五十二議會の協贊を經たのであるがこれが實施は今年の入營者の十二月十日になすことに決定を見たしかしこれが増員にあてられるものは今年の入營者より選ばれるはずである

干渉に對抗して府縣議戰に臨む民政黨

義務教育費全額負擔其他を提げ 運動方針を一變す

【東京電話】今回の府縣會議員選擧に於いて民政黨は出來るだけ政府の態度を糾彈するため從來の[illegible]

國際聯盟の第八回總會開く

安達大使司會のもとに 議長はグ氏が當選

【ジュネーヴ五日發】國際聯盟第八回總會は五日午前十一時半[illegible]七名日本代表安達大使が司會し[illegible]ルガ氏は當選

[illegible]

御機嫌麗しく御書見

【東京電話】[illegible]

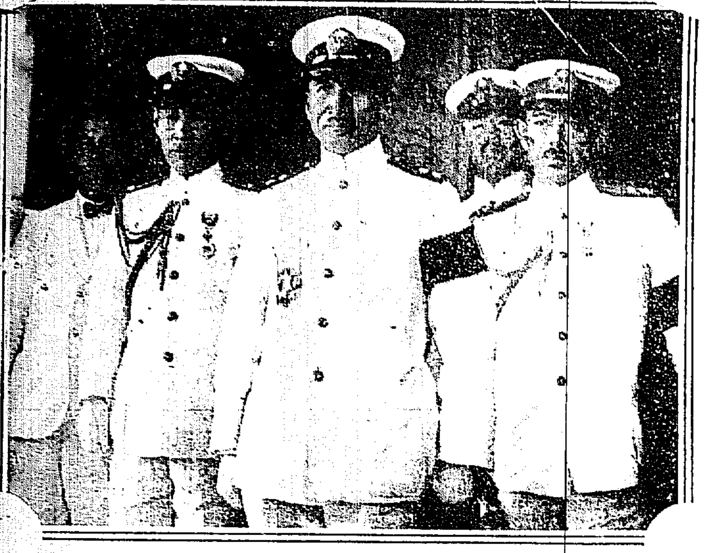
救恤金を御下賜

【東京電話】[illegible]

古川司令官入城す

旅順要港部 祭の歸途

[illegible]



今朝入城した古川司令官
中央古川司令官 その右藤原中佐 司令官の左江中少佐

改進主義に逆戻りか

國際聯盟の今後の政策

【ジュネーヴ五日發】[illegible]

安達氏は構成委員長に

【ジュネーヴ六日發】[illegible]

非常任理事國 白國が立候補

【ジュネーヴ五日發】[illegible]

加奈陀も立候補か

【ジュネーヴ五日發】[illegible]

再擧を狙ふ故山の蔣介石氏

各方面との連絡に專念 日本亡命說は虛傳

【北京五日發】[illegible]

作戰に重大變化

合肥奪回と孫軍の出所

【北京五日發】[illegible]

檜艦砲擊さる

【上海五日發電】[illegible]

芳澤公使王氏訪問

楊氏との交涉顚末を說明

【北京五日發】[illegible]

日取り決定は會見の後

【北京五日發】[illegible]

信子の方が第二女を御安產

皇后宮から御喜びの御言葉 御慶重なる久邇宮家

【東京電話】[illegible]

根本的な農業調査

五日準備協議會を開催

【東京電話】[illegible]

日貨排斥は支那にも痛手

蔣の下野は人氣失墜のため 福島喜三次氏語る

上海 [illegible]

陳述 [illegible]

內外 [illegible]

農村の研究にブ博士夫妻來る

けさ釜山に上陸 「許婁は京城でたてる」

【釜山特電】[illegible]

總督代理が北門外へ

[illegible]

黑澤準中將

【東京電話】[illegible]

辭令

[illegible]

神宮參拜

[illegible]

人

◇古川鈊三郎氏 [illegible]
◇森田衆議院議長 [illegible]
[illegible]

對山錄

[illegible]

幕末祕錄 劍俠艷魔

(卅九) 渡邊默禪

お金の身上

[illegible]

あすの天氣(7)

豫報 晴一時曇

仁川滿潮表(七日)

[illegible]

土木講義錄

◆九月新學期會員募集◆ 青年技手養成

帝國工業教育會

腦溢血! 動脈硬化症 治療及豫防劑 アニマザ

色白くなる

西洋剃刀 バリカン 安全剃刀

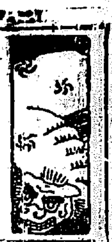
東京市淺草區新福井町五番地 中村富雄商店

藤田齒科醫院

公示催告

京日案內

野口文一



アカシアの並木に黄ばんだわくら葉が見える。冷涼の秋が来たのだ北漢山が澄み切つた碧空に鋭い線を浮き立たせる。

◇

二百十日が無事に済んだ。この分なら二百廿日も無事だらう。「今年しや豊年だ」との聲が全鮮の農村を和やかにする。

徳田秋聲と狗の様な結婚生活に入つて間もない山田順子が銀座の大衆酒場に女給士の姿に出た［illegible］

慶南晋州郡の寺に［illegible］捕へられた

◇

［illegible］淨海寺住職山本周行（［illegible］）は妻みつ（［illegible］）と共謀して實妻の子正雄（［illegible］）の［illegible］の中に苛性ソーダや猫入らずを入れて毒殺せんとしたこと發覺

◇

取調べたところ周行は正雄を夜半就寝中として荒縄で縛し自分は自轉車で一里余を引ずり廻し

正雄が疲れて倒るればそのまゝ引ずり廻るなど鬼夜の如く虐待し罪の責任を買つてゐたことがわかつた

◇

北漢山は十数の奥の木別小學校長住宅で成田校長が幽靈の様に現れた一所懸の姿を脚下で認めたが神經作用だらうと氣にもとめずにゐた。

◇

ところがその後子供や夫人も［illegible］といはず何といはず現れる

のを見るのでさすがの校長もたまりかねて氏に［illegible］したが附近では幽靈だと大評判

◇

この程赴任した駐日露國大使館附武官はエツゲニヤナフロンと称する花の如き美人を同伴した

◇

寡黙まさに廿一歳モスコー大學日本語科卒業日本の青年と結婚したいと、われと思はんものは……

魚類にも—交換神經がある

カンフル研究から偶然にも從來の學説を覆へす大發見

城大藤本氏の研究

世界の醫學界に大きなうづをまいてゐるのはカンフルの研究で、人間の死に迫つた時カンフルの注射が生命をつなぐ事に對して世界の學徒が、よりよい結果をみるべく研鑽してゐるが、京城帝大醫學部藥物學第一講座の大澤勝博士指導で藤本外科醫員が［illegible］（カンフル藥理研究）の藥物學的作用について研究中であつたが、この研究の途中で別な方面の世界的發見をなした——それは魚には從來交換神經がないといはれてゐたが、魚に立派に交換神經がある事を發見したもので、この發表はやがて世界の學界をおどろかす事であらう、

交換神經といふのは、驚いた場合の體の中におこつた戰動が全身に影響をおよぼす神經で、人間では［illegible］であるが、魚も人間に同じく驚きのため青くなるのは交換神經が［illegible］したものである、發見したのは［illegible］から［illegible］に入つてくる［illegible］科に屬する淡水魚で、朝鮮だけに居るもので、長さ七寸位の全身に黒白の斑點があるが、立派に交換神經が存在してゐると、從來の研究の［illegible］ある事を發見したもので、この研究が世界の疑問を解決した事は各方面に注視されてゐる

松島事件の論告と求刑

けふ午前九時開廷

【大阪電話】松島事件第二回公判、檢事の大論告と求刑があり本事件の四日目は六日午前九時から開廷に對し檢事局が如何なる觀察を有たるので、この論告は［illegible］の興味をおどろかす事であらう、［illegible］

してゐるかゞ公表される日とて非常な興味以上に興味をもたれ傍聽席は［illegible］員である

公判の論告に入るに先立ち前田辯護士が十四年十一月十八日岩崎、安藤、半澤、箕浦など三樂堂での會合の席上［illegible］を先にやると今北に語信した點につき半澤と問答あり

（辯）中川知事に手紙を出したのは一通ですか

（箕浦）天野氏に託したのは一通

で［illegible］裁判長切手を貼付してある手紙を示す

箕浦氏封筒の表面が違ふ中味は自分ので［illegible］と答ふな狂不思議なのは箕浦氏が半澤氏を通じ天野氏に託したといふ手紙のスタンプの日附が前記手紙と偶然一致して居ることで［illegible］は何者が企てたか疑問は益々あたり中川知事に持参した天野氏に向けられる譯でそのなぞの鍵は他に重大な新事實の［illegible］させ各辯護人は［illegible］で合議し一段緊張す［illegible］半澤氏にこの間の消息を質し、半澤氏か

『自動車内で開封して天野氏に見せた手紙の内容も違ふ』

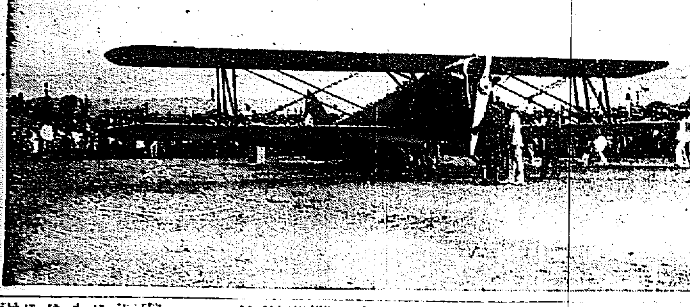
と答へるや箕浦氏は

そんなことはない自分は一通りか書かない

と頑張りやゝ同志打ちの感あり未解決のまゝ［illegible］分れとなり愈々午前十時十五分西郷檢事起立し一同ぐつと緊張といふ大論告がはじめられた（以下次號）

大阪に着いたスカラ中佐

スカーラ中佐操縦タフドレス號は十指揮の訪日飛行機は一萬キロ米の航空路を飛破し朝鮮着後はラジエーターの破損や天候に災せられてゐたが三日午前十一時半大邱を出發六百七十キロメートルを悪天候と闘ひ午後三時四十五分で飛破し午後三時十五分大阪城東練兵場に着陸して大阪市長市民關係者等の歡迎を受けた（寫眞は（上）花束を持てる同氏向つて右よりスカラ中佐［illegible］機関士〔下〕同氏の搭乗機）



國際飛行場の新設に愈よ着手

來年度豫算に計上　先づ三箇所と決定

【東京電話】遞信省では明年度の航空路設施費（三年度以降三年間六百萬圓）二百萬圓の内に國際飛行場新設費を計上することになつたがその地點は東京府洲崎、大阪安治川河畔、福岡市外の三地と決定した

死體發現　五日午後八時十分頃黄金町七丁目の下水溝に五十歳位の朝鮮人女が墜落死亡し居るた屆出により本町署員が檢視を行つた處着衣懷中に現金七十錢と［illegible］あての鍾路五丁目［illegible］一枚を所持してゐた外どこの

官民合同で生産品の品評會

倭城臺の秋を飾りて　十月十三日から一週間

京城府では商工會議所と聯合して京城の生産品の状況を一般に展示し、京城の商品がどの程度に生産されてゐるかの［illegible］を知らせると共に、商業者に刺戟を與へんがために、十月十三日から十九日まで七日間倭城臺商品陳列館で京城生産品大品評會を開催する事になり、同會長に野村府尹、副會長に［illegible］、［illegible］渡邊定一郎、牧山耕藏、賀田直治［illegible］事務所は九月廿日までに商品陳列館内で［illegible］する事になつてゐるが、機械、物品、器具、家具、陶磁器、飲食物、皮革から玩具までの各種生産品を網羅し觀覽は一切無料となつてゐる

メートル展も併せて開催

［illegible］メートル展覽會はこの秋京城府［illegible］で開催の豫定であつたが、京城府、［illegible］京城生産品展覽會が［illegible］京城商工會議所後援で開催される［illegible］となつた、同展覽會には、メートルに關する器具器械、［illegible］の展示から、メートルに關する［illegible］

喧嘩して拘留　府内［illegible］一八［illegible］

的を果さなかつた強盜未遂の共犯である

強盜の片割れ本町署に捕はる

蓮池洞西崎質屋を白晝襲つた曲者

本町署では府内［illegible］二十七八歳の朝鮮人を取調べ中であるが、右は府内［illegible］生れ［illegible］で、去る［illegible］月廿六日午後［illegible］と共に府内蓮池洞［illegible］質屋西崎［illegible］方に押入り［illegible］手提金庫を［illegible］逃走した強盜未遂の共犯である

府衛生試驗室休業

［illegible］府衛生試驗所は［illegible］六日から十五日まで休業する［illegible］

博物館出入口變更

總督府博物館の觀覽者出入口は本府の出入口と同一であつたが九月六日より本府正門を入り右に折れ更に右に折れ［illegible］の建春門を出入口とすることに變更された

伜の生活難を見兼ねて自殺

失職した銀行員の父　餘りにも悲しい同情

五日午後九時半頃府内［illegible］（［illegible］）は長男［illegible］が今年七月頃［illegible］失職したのを［illegible］

世界早周機　半分を飛ぶ

【米領印度アラハバード五日發】アメリカの世界早周りの飛行機ブライド・オブ・デトロイト號は本日午後カラチよりアラハバードについた同機は既に豫定コースの半分を飛んでゐる

在鮮畫家作品發表會

［illegible］

連勝？雪辱？兩軍必死の練習

全校の運命を擔つて　熱血に亂舞する若人の集ひ

［illegible］

性懲りもなき四十女

［illegible］

優しい姿の妓生が柳眉を逆立てゝ告訴

［illegible］

橋梁通行

［illegible］

ドイツの一機東京へ向け飛行

運輸省が耐久飛行に十萬マークを懸賞

【ベルリン五日發】シュナエルベル氏操縦ユンケル機、スタインルフ氏操縦ロールスバッハ機は、九月末デッソウおよびベルリンより出發北京、東京に向け飛行するはずである、右はドイツ運輸省の耐久飛行懸賞金十萬マークを争ふ爲で、北京に至る途中は出來るだけ無着陸飛行を試みる計畫であるといふ

殖銀内で在郷軍人會

殖産銀行には行員中に多數の在郷軍人があり、野球部さへあるのに在郷軍人會がないのはといふ議もおこつてゐるが、在郷軍人會では六日午後四時半から京城府聯合會において會長會議を開き、同行員だけで在郷軍人分會設置の可否［illegible］

慶熙　全龍中　定例野球戰

日時　十八兩日午後四時から

場所　京城運動場で

觀覽　普通三十錢　學生二十錢

主催　全龍中倶樂部　慶熙倶樂部

後援　京城日報社

運動タイム

爭霸戰投票　當選者發表

［illegible］

全鮮實業團野球大會

［illegible］

全鮮中等競技大會

［illegible］

神宮競技蹴球豫選

［illegible］

京城老童軍遠征

［illegible］

料理講習會　七八兩日開催

［illegible］

瀉せ下駄直し

［illegible］

列車投石

［illegible］

肺結核の理想的治療に成効す

過日東京朝日新聞紙上に發表されたる結核藥と其治療全文を［illegible］

（東京衞生試驗所にて）［illegible］

結核の名藥完成した

治療上［illegible］

結核菌［illegible］

四社競映中の第一等當選

（第一篇一卷）

河部吾郎・酒井米子・オールスター

出た〳〵六日より　突進又突進

日活巨彈軍中の大巨彈

轟然卅大爆發卅大威力

大阪朝日新聞連載中

特異の題材を取扱つた奇峭であゝ悽慘激越にして深刻なる大衆文藝

六日封切　◎喜樂館

日本窒素肥料新株賣出

朝鮮水電　朝鮮窒素　設立

肥料消費の趨勢

日本窒素肥料の擴張

賣出要項

賣出株數　［illegible］

賣出値段　［illegible］

申込保證金　［illegible］

締切期日　［illegible］

取引方法　［illegible］

大阪市東區北濱［illegible］　三矢現株店

魚仲買問屋　海産物問屋

各種海産　加工品製造　石田修造商店

温泉旅館　荒井旅館

御指定旅館　荒井旅館

内科　胃腸科　腦神經病　北島醫院

旗取合戰では 先陣の猛者

延禧專門學校 高橋慶太郎氏語る

若かりし日の想ひ出……(八)

午前九時五分京城發列車に乘込むと十分とたゝない中につぎの驛新村につく。こゝは京城の郊外であり、さわやかな空氣と濃き綠な森林でおほはれてゐることによつて知られてゐるばかりではなく、近來メキ〳〵と野球が強くなつた延禧專門學校があるので一層その名をうつてゐる。その學校の教授に高橋慶太郎といふ人がある。といつてはわかるまいが、本紙の全鮮野球爭覇戰に四度連勝の榮をかち得た延專軍の大花形選手高橋投手のお父さんである。

「いやこまつたね、明治四年に松江で生れたのです。小學校時代つて……まだその頃は、體操といふものがなく、授業時間の間に五分間づゝの休みがあつて、自由運動したり、特に晝間の一時間の休みは最も樂しい時で、學校の庭や後の山を利用して陣取合戰といふ遊びをしたものです。僕はいつも先陣を承はり深く敵中に突撃して奮闘したものです。當時士族の子と平民の子との競技が最も興味をそゝり先生達までファンになつて應援してくれたものです。新渡戸稻造博士や日本體育協會長岸淸一氏らが大學で盛んにやられたものです。今日のフートボール以上の熱狂振りでした」

氏はクリスチャンである。始終敬虔な祈りの態度こそ、鐵腕投手高橋君の唯一の助言者であらう。

最近の高橋氏

家庭藥 內服と外用

家庭藥は四季を通じて何時でも必要であるが、特に秋のはじめには胃腸病や風邪が多い時ですから少しばかりそれ等について御話しやう。

胃腸風邪其他

◇……食を進めるには食慾增進劑としてタンニン酸フエニールザヒドロヒナツオリンといふのがある然しこれ等は服用法の關係等むつかしい事があるので、素人には少し面倒であるから寧ろ消化作用を促して食慾を間接に增す藥としてのタカヂアスターゼ、プロタミラーゼ、ヘパラタチン等がよい。殊にしろうとにはヂアスターゼを主劑として作られたゲルフとかヂアスゲン等のやうな健胃消化劑も頗る便利で、何れも毎食後に用ふればよろしい。

◇……腹の病氣になるといろ〳〵に分れるが、下痢にはその原因を去る爲に先づ緩下劑のヒマシ油がある下痢に下劑はかへつてよくないといふやうな非醫學的な考への下に一般人はこれをよろこばないが、下痢はこれをなほすにその主原因なる腐敗物をまづすべて下してしまふのがよい。然る後に適當なる整腸劑を與へれば治療は完全といつてよい。ヒマシ油は飲みにくいので一般から嫌はれてゐるが、近來は呑み易く加工されたカスリール、カスタリン、リチネール、其他ヒマシ油などの新製劑が出來てゐる。これをサイダーやシトロンなどに浮かべて飲めばよい。つぎに整腸劑には乳酸菌製劑としてのラクトスターゼやビオフエルミンは效果あるものであるが、その他にイリコラチンといふのも著效として用ひられてゐる。又收斂劑としてはビスミツト、タンナルビン等が適當に配合されたものが色々ある」

◇……緩下劑にはカスカラ錠、イスチチン錠、フエノールフタレイン錠、ラキサトール錠の簡便な錠劑を求めるがよい。

害蟲の藥色々

◇……殺蟲劑として更に蚊などをるを狩出すものより發生源にも毒劑を散布して……

例へば子供をもつ家には絶えず子供の傷害があつて轉んだとかすりむいたとか常に何等かの傷害が必要とされる、その外蚤や蚊又は蜂などの毒蟲に刺された場合の手當として、局部につけるものもなければならぬ。

◇……外傷には沃度丁幾を塗布して化膿を防がねばならぬ。これには過酸化水素水（オキシフルやベルヤシール）を脫脂綿に浸して創面に當て消毒殺菌をする。その後に稀ヨード丁幾を一度塗り、かいてからデルマトール、アイロール、ヨードフオルム散等をふりかける。其上を清潔なガーゼを當て繃帶すればよい。若し化膿した場合には消毒は過酸化水素水を用ひて撒布劑の代りに石炭酸軟膏、アイロール軟膏サルベ等をリント布にのべて用ひる。

◇……この頃の汗の出る時には脫汗疹のやうなものに苦しめられる、からオキシフルで消毒した後に亜鉛澱粉やデルマトール澱粉、サリチル酸澱粉の如きものをふりかけて撒布して置くのである。

◇……蚤や蚊、その他毒蟲に刺された時にはアムモニア水を用ひることが最も簡單でかつよくきゝ目があります。何ゆゑといへばその局所が酸性にふくれてくるのは多くはその蟲の持つてるのであるからアムモニアの如きアルカリー性劑を撒布すればよい。

田吾作ロイド一番槍

パラマウント特作映畫

原名「子供の弟」と題した八卷喜活劇、全八卷、ハロルド・ロイド君の主演、原作 ジョーン、グレーゼツド、ワイルトトム、クライザ

レオウイツリスオーリン、フランシスやジョビナ、ラルストン嬢らの助演で這般さはまりなき大場面を十分に演出してゐて、ハロルドの扮するヒツコリーの末ッ子が一路見事ちそこのの功名を現し名と鶴とを一擧にけ界から得るまで觀客に興味をのませる。來週喜樂館上演。

「京劇」の 越名をきく

歡迎義太夫初日

故越路太夫門下の巣越名太夫、三味線の鶴澤…、青輔のまな弟子好澤青朗といふ文樂一行の歡迎演奏會は京劇で中々いづれの顏ぶれも珍しい晩が見えてゐて五日の夜は大入。出演者の小鶴、友呂、梅熙、脇照、鶴吉、榮昇、吉輔といつた熟心家は何かと行こないて聞據してゐた。

富士の朝顏（糸、杢良）

の「朝顏日記」からきく。何となしノドに逢來に語り歩するが、ますつと熱があつて來れたならば、と思はせないでもない。

い岩代は小さいが、駒澤はいい、朝顏もまづ無難「川越ち」の點映場中し分なし。たゞ惜しむらくは『拙いしらべ』『お笑ひぐさ』『ほいない別れ』がナマる。

柴扇の菅四（絲、勝平）

『互に顏を見合せて』のイヤもよく『せまじきものは宮仕へ』までしんみり聞かせた。支番の出は若狹子過ぎはせぬか。松王の嘆、苦心の陣營隆、『我松よ〳〵』から『主が痛ましや計りず』までの眞妙さは老巧。『其の香の佗かね内』は『その香の根の……』といつた方がいゝと思ふ『天道さま佛のさま』のあたりまで十分力が籠つてゐて聞きごたへするのであつた。筆者はこの人のを聞いてから一と昔になる。何處であつたか。左樣……元山の相島家であつた。其時の語り物は忠四。

吉彌の鎌腹（絲、吉助）

笹にかゝつて面白う、鋼作の苦衷、瀬五郎出立の風薰を打ちつけての『侍の道が立つことさうにござりまする』から地も

越名の酒屋 イト……勝平

詞もすつかり調子づいて聽者に息をもつかせない。手ごたへのあつた彈丸に、即人を殺したといふ直ぐなる後悔から下駄ながらも立派な勸伏『後かまはずと旅立を』と弥五郎を送つた馬末殿の一首、それに、斐おかやの嘆きも共に世すつて涙を絞らする。が、カンの無さからイトにツクレたは惜しい。

宗岸のまことある挨拶、お園の詫び言、半兵衛の心にもない立腹、取なし心の半兵衛の妻、それ〳〵に個性が出てゐる。『入間の人相を如實してゐる『入甲斐つたが誠でも、鼠留親子の因縁は』透きはまつて泣けます。サワリはどちらかといへはハデな方『結ぼれ解けぬ片締の』に箔し味がある『死ぬる心が』につゞいて『付かなんだ』の裏から表に移り變るノドは天下無比、入神の妙といふのがピツタリ當てはまる。雲評を讀む人形には……管々しく、いふまでもない。

『こりや孫よ、とゝもかゝもたいほどに』落ちて泣も駒はふたがる。そこ此處で啜り泣く聲さへ聞える『是の狂態』『乳が吸ひたいなア』の半七、見返り〳〵死に行くのれかし』から『そつおじや』の沒るしは溜らぬ哀を彷彿させる。足どりまでが耳を打つかに思はせられる。玉藻の半兵衛の詞にたノドに接した満觀は水うつたやうなかつた。完成せる藝術であることを證さ。さすがは我が音曲の精華である。

大切は阿古屋の攤台、重忠（盛綱）、榛澤（猿猴）あこや鶴子（青……）屋（糸江）は素人とはいへ老巧な「猿江」のイトの白眉、據柳の出さと、青輔のツレもアツトいはせないではゐない。椒節の琴胡弓も手に入つたもの。正呼静れる拘か『ホ鶴の湯』にハネ……『久し振飲をドげさせてくれた』とは、こいらのドウスル連の感慨であつた。……（見右邊）

修養團婦人講習會開催

十七、八の兩日

來る九月十七、八の二日間市內大和町三丁目西本願寺で修養團婦人講習會が開かれる。講師は修養團主幹蓮沼門三、同講師牧野秀、同朝鮮聯合會評議員宇津木勢八の三氏、講習定員は百五十名限、會費一圓五十錢（三食を呈す）申込締切は九月十日、申込所は市內…修養團朝鮮聯合會本部

文壇名家が書下した 篠田實の浪花節

七日から五日間京劇で開演 一行は今夜乘込み

名人篠田實の來城は京城の浪曲愛好者に非常に喜ばれてゐるが實一行は六日夜の釜山車で入城七日午後七時から京劇で開演五日間連續するはずである。演目の讀み物は實の十八番中物も得意とし、蓄音器のレコードで目下幾つも賣り五十枚をうつといふ「紺屋高尾」と「國定忠治」「岩見重太郎」の長講一席を演ずる。實の美聲は彼の世の間に一つの新しい……

上演すること、にした。

それが篠田實の浪花節は文句が上品で洗練しがよく獨特の美聲と來てゐるので讀み物全體を通じて卑俗なものがみじんもない。その上彼の得意は旣にした人情物で、殊に雅目に語る關野金右衛門の如きは全く……

キネマ

喜樂館（六日から）◆現代劇「稲妻」七卷高木永二、瀧花久子主演◆連續劇「新ガンプス」六卷ジョーマーフイー主演◆元祿秘聞「砂繪呪縛」第一篇七卷阿部五郎、酒井米子、南光明主演

大正館（七日から）◆喜劇「胸が焦けます」二卷◆現代劇「受難華入合」前後十八卷主映、鈴木傳明、栗島すみ子、松井千枝子、筑波雪子主演

松月會の謠曲

十日午後六時から西路寺で例會を開く番組は頼政、猩々、遊行柳、小督、花月、女郎花、東北、祝言猩々。

JODK プログラム

九月七日（水曜日）
午前九、〇〇 定期放送
午後〇、三〇 講演 ゴシツプ論 李 □孫
一、三〇 定期放送
六、〇〇 子供の時間……お伽狂言
ラジオドラマ「落陽の秋」（一）
小唄「谷野山」「あなたあゆへ人と裂るなら」
落語「淺草見物」 柳家
淸元「夕立」 淸元寶樂太夫
ニュース其他
三味線 淸元 相路
歌詞 朝鮮券 金素娘
朝鮮音律 金相淳外三名
翌日プロ發表

死體漂着

五日午前七時頃仁川府外長蠶里海岸朝鮮監視附近に四十五、六歳位の朝鮮人男の死體が漂着した

童話と映畫の夕 仁川

仁川基督敎青年會主催の下に二日午後六時より公會堂で童話と映畫の夕を開催したが盛會を極めた

金剛山探勝團

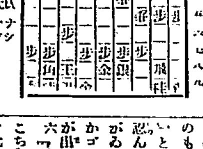
…外十六名は四日朝…に向つた（元山）

將棋新手合（二）

於東京市日本橋區坂本町一の四 時事新報 漏谷木將棋所

香落 △六段 阪田勘一郎（東京）
▲四段 鈴木植一（東京）

（圖は前號指了の局面）



持駒 △阪田氏 ナシ ▲鈴木氏 ナシ

△七二銀▲九六歩（イ）△四二銀（ロ）▲九五歩△四三銀▲四六歩（ホ）△五四歩▲四五歩△五五歩（ヘ）▲同角△三六歩（ト）（以下次號）

評 鈴木七段評
（イ）下手方九六歩と突き端の圖……
（ロ）上手方四二銀と上つて端の……
（ハ）……
（ト）下手方三六歩は……

詩 樹山河 二ノ二 すし政 寵木一七〇二

荒浪地獄（五十八）

悟道軒圓玉 述　藤井耕造 畫

[illegible]

生地・京染 みのや

九月七日（舊曆八月十二日）水曜

[illegible]

くすり 山岸
京城府本町二丁目
藥種・賣藥・工業藥・卸・小賣
醫療器械・化粧品
合資會社 山岸天佑堂
營業分類 藥局 電話二二〇四 卸部 本局三七二 通信販賣部 同三六一五 分店 二八九六
振替口座 京城二〇三番
每月營業月報發行

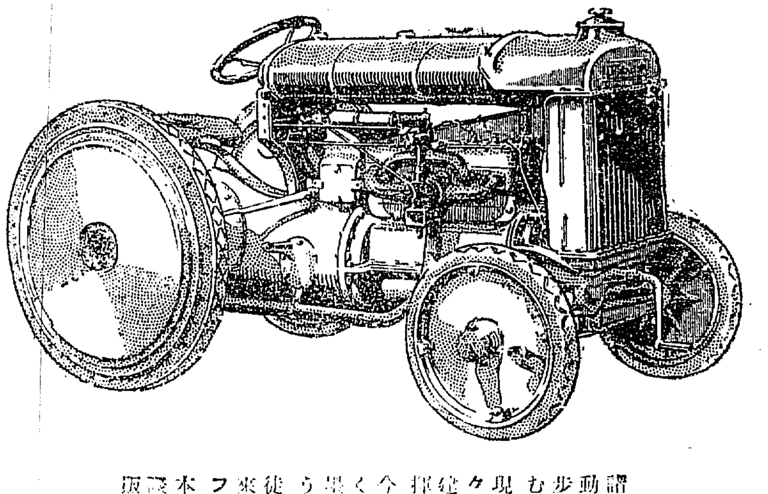
優等清酒 登録商標 …… 大勝酒店

院長 醫學士 村上龍藏
內科 小兒科 村上病院

白馬印ウヰスキー

模範 自動車運轉手養成

Fordson



產業界の因襲に挑戰する フオードソン トラクター

諸般の事業に利用して驚く可き能率を擧ぐる經濟動力車フオードソン トラクターは、今や日進月步の產業界に於て、牢乎拔く可らざるの地位を占むるに到りました。

現に世界中に有る六拾余萬のフオードソン トラクターは、到る處の工場、鑛山、山林、或は土木建築工事等に使用され、其遺憾なき萬能振りを發揮して生產能力を增加しつゝあります。

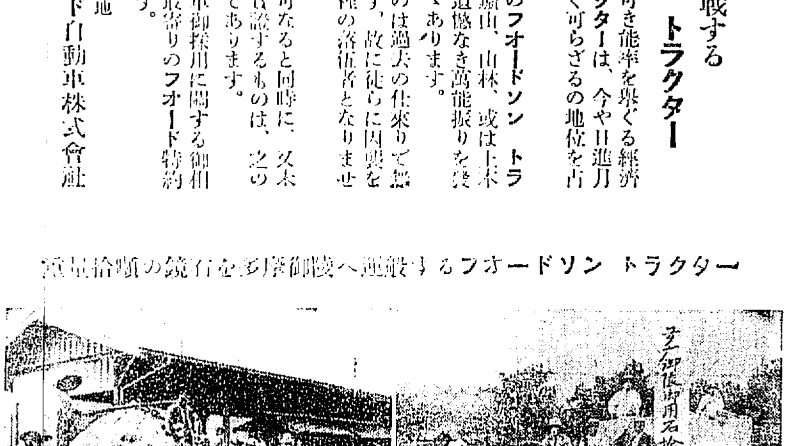
今日の工產界を支配するものは過去の仕來りで無く、激甚なる競爭であります、故に徒らに因襲を墨守するものは、遂に競爭裡の落伍者となりませう。

徒らに過去を尊崇するの不可なると同時に、又未來を相憂する事の愚なるを實證するものは、之のフオードソン トラクターであります。

本社の專任技師は喜んで本車御採用に關する御相談に應じます。尚ほ委細は最寄りのフオード特約販賣店に御問合せを願ひます。

橫濱市綠町四番地
日本フオード自動車株式會社

重量拾噸の鏡石を多摩御陵へ運搬するフオードソン トラクター



普通銀の行詰りは 金組の罪ではない
普銀制に潜む缺陷を 知らねば適從は難しくなる

金融組合聯合會設立は前々期から本府の豫算編成で多忙の爲休會中であつたが、今秋の末、金融組合聯合會 [illegible] には普通銀行と金組に對する關係を如何にするかといふ問題を [illegible] 一、二小委員會併合のもとに附議することになつた、問題が重大なので [illegible] の合併を見た譯であるが、大體の腹案は出來てゐるので二回の會合で決着がつくものと觀測されてゐる。然し金組側の意向としては、金組對普銀問題は從來からしばく問題になり金融組合聯合會での最も重要問題視されてゐるが、普銀は金融組合が [illegible] したので行詰つたのでなく、從來の普銀制度に大なる缺陥があつた爲の行詰りでそれは寧ろ當然過ぎることである、即ち

普通銀行は 金組とは異り細民から零細資金を吸收して資金の源泉を助長して來たものなのであるが、細民がこの普銀の大きい缺陥を自覺した結果は [illegible] 銀を見捨て庶民金融機關である金組に走つて來たのであるかくて金組はすでに創設時代を脱し一般に理解されて來たと共に近來目覺しく發展するに至つたが、これは決して普銀を壓迫した譯でも又金組があるがために普銀が行き詰つたのでもない、要するに普銀と金組とは自ら分野が異ふのでその使命に從へばよい譯で、ある、今普銀が行詰つたからとて金組の制度を制限するといふことは當を得てゐないし、又そのやうなことでは現在の制度に潜む根本的の大きい缺陥を見のがし、諸制度の經濟活に對する將來の進展と時代の推移に普銀が適應して行くことが出來なくなるものである、との意見が有力に說かれてゐる

日銀利下 有力に說かる

【東京電報】日銀利下問題に關しては大藏當局者に於て日銀當事者は與論側の意見に對し從來その時期にあらずとして來たが、財界は恐慌以來著しく回復し金融市場もまた漸く緩漫されて來たので金利引下げをするのは今や最も適當であるとの聲が相當有力視されるに至つた、昨今三土藏相も中心に日銀側との會見協議となつたのは何を意味するか容易に知り得ないが、或は近く日銀の利下が實現するのではなからうかとの觀測が行はれ出した

京城組銀の 答申案協議會

金融調査會準備委員會への京城組銀の答申案は、三委員によつて大體原案が出來たので六日の午後一時から組合銀行の協議會に附議し意見の一致を見たより總組合銀行の總會に掛ける段取りである。この協議會は總會の前提であるから或は一二回の協議を要するかも知れぬが [illegible]

「この懇談會で大體意見の一致を見れば總會も案外早く濟み九月末 [illegible]

資金需要期で 鮮銀券漸增 近く限外出現か

五日の鮮銀券發行高は [illegible] 千六百七十六萬四千圓と前日に比し卅九萬圓を增し正貨準備高は [illegible] 千六百七十七萬一千圓と卅八萬六千圓の増加を示した、保證準備發行は四千九百九十九萬三千圓と發行餘力僅かに七千圓を餘すのみとなり一兩日中には限外發行を見る樣な形勢となつて來た、これは昨今資金の需要期に入つたので鮮銀資金及地方における秋需資金がぼつく動く關係である、九月中旬になれば [illegible] 資金の需要が旺盛となるらしいので鮮銀券の發行高も九千萬圓の關門を突破するだらうと觀測されてゐる。

遂には容中が出來るだらうと觀測されてゐる。

朝鮮八月の 對外貿易概況

八月中の朝鮮對外國貿易額は輸出二百三十五萬九千餘圓輸入七百四十九萬四千餘圓合計九百八十五萬四千餘圓で前年同月に比し輸出は八十 [illegible] 萬一千餘圓增輸入は十萬餘圓減で結局合計七十 [illegible] 萬一千餘圓の增加を告げた、而して一月以降累計額は輸出 [illegible] 千六百五十八萬 [illegible] 千餘圓輸入八千 [illegible] 百 [illegible] 萬 [illegible] 千餘圓合計一億 [illegible] 千 [illegible] 萬 [illegible] 千餘圓で、之を前年同期と比較すると輸出十四萬圓入超 [illegible] 百 [illegible] 十八百九萬餘圓、差引 [illegible] 千餘圓の增加であるが、輸入は六百三十五萬八千餘圓の減少で結局合計六百三十一萬一千 [illegible] を示し入超額も亦六百五十萬三千餘圓の減少である

滿洲硫安の 生産消費狀況

滿洲の硫酸アムモニア生産年額は南滿洲瓦斯會社の約百六七十噸鞍山製鐵所の約一千噸撫順炭礦の約六千噸等で大體七、八千噸の見當である、而して南滿洲瓦斯會社では硫酸の供給を撫順炭坑或は鞍山製鐵所から受けてゐるため硫安生産上不利な立場に居る、次にこれ等の所謂滿洲硫安と言はれる生産品の販賣狀態を見るに、滿洲では滿鐵試驗場や農事試驗場で試驗的に少量使用されてゐるが、その需要は少量に過ぎず、殊に特産の窒素肥料に押されて殆んど需要はないに足らぬ有樣である、從つて製品の大部分は、三井物産其他の斡旋商を經て日本方面を主とし一部は [illegible]

肥料では硫酸加里肥料を [illegible] 肥料界に輸出してゐたが、今回更に窒素を加へて窒素硫酸加里の三要素を含む合成肥料に成功したのである、近く鮮內に於ても [illegible] らしいが、その保證成分は窒素八 [illegible] 加里五 [illegible] 燐酸 [illegible] 土地柄では或は窒素分がやゝ不足でないかといはれてゐる

新人造肥料を 發見

秋の肥料界が迫つて肥料界の認識が [illegible] 顧をもたげるやうな新しい [illegible] を示して來た、今回 [illegible] き化學肥料が新たに [illegible] 界で多大の注目が [illegible] た、それは [illegible] 日本人造肥料において [illegible] 發表、燐酸、加里より成るもので [illegible] づほ」と稱する完全肥料が出來たことで、ドイツの新發見にかゝる [illegible] 發見とされてゐる。最近人造肥料の [illegible] 肥料界に倣ひドイツはニトロホスカを創製して支那方面の市場に [illegible] に輸肥してゐたのに對し大日本人 [illegible]

コール取引愈閑散 大阪の翌日物九厘 と大正十四年來の最低出現

【大阪電報】變態的金融段階は頗る一掛生産費六百九十四圓乃至七拾圓程度の [illegible] 百四十二圓で決定した、全部經營難の為借入の需要は不振、コール資金の放資に向けられ始めコール翌日物は僅に九厘の手合せ實現した、大正十四年十一月以來の最低價格となり [illegible] 五月以來の最低なり

秋繭費協議 製糸品は七百五十圓園持

製糸協會 [illegible] 六日京城 [illegible] 京城 [illegible] 協會を開き [illegible] に於て [illegible] 協議 [illegible] 生産費に就て協議の結果 [illegible] 生産費七百五十圓を中心に協定に [illegible] 尙今日まで協定 [illegible]

慶南の 秋繭生産費協定

成立した夏秋繭の生産費は七百圓又は八百圓と言ふ風に買手の步合一致せぬ傾きがあり、慶北は既に [illegible] 濟み慶南京畿は六日取引されるので [illegible] 卅日下程つてゐるのに、慶南北、忠北黃海の四道で、協定所屬の製絲家は今後七百五十圓見當を固持して協定に臨む [illegible]

め前と製絲家との間の交渉困難の [illegible] 模樣であるが、既報慶南が [illegible] 百六十七圓で協定した外 [illegible] 南が糸價千二百四十圓乃至千二百六十圓の範圍で三十八掛乃至四十 [illegible] 慶南の生産費協定は [illegible]

紅蔘下値決定

專賣局の紅蔘下値は昨年の非常に [illegible] ふ六ケ年の契約が出來 [illegible] は一部が [illegible] 本年は支那の非常 [illegible] たつて財たか本年は [illegible] 役が九月一日から [illegible] になつたので、石 [illegible] の協定が延期されて居た [illegible] 抗議に依つて非常關稅が撤廢となつたので、去る三日 [illegible] 物産との間に本年度紅蔘 [illegible] の協定が出來たが、右値段は大體前年度と同額であると

オイルセールに 抗議するか 滿鐵は一蹴の腹

【東京電報】滿鐵の經營たるオイルセール事業は近く滿鐵が認可を申請し明年早々着手することゝなつてゐるが、之に對し實業界官邊は何れも現政府の對支經濟策に不滿を抱き排日宣傳をすると共に何等かの申しがゝりをつけて抗議せんとの下心を持つてゐる模樣なので、オイルセール事業に之に附帶する硫酸アンモニア、パラフイン事業に重きをつけ寄々協議してゐる模樣である、併し滿鐵側では支那の抗議を一蹴することゝなつてゐるが、殊に事業地たる撫順の行政權が滿鐵側にあるので問題の起る可き性質のものではないとしてゐる

要（廿萬圓肥料として輸出され、てゐるが、內地における消化には期待されてゐない、今後若し滿洲の撫順が非常な進步改善を來し硫安の需要が認められるなら格別、そうでない限り滿洲硫安の確安を滿洲で消化することは到底困難である、と推測さる

豆粕輸入激增

昨年十一月より本年八月末日迄の豆粕の總輸入量は九萬七千八十噸、三百五十九萬一千九百六十七枚で前年に比し三萬八百噸七十七萬枚の激增である

	年	千噸	千圓
大正	十四年	[illegible]	[illegible]
八	年	六、二八八	[illegible]
十	年	六、二八五	[illegible]
十二	年	八、〇〇九	[illegible]
十四	年	八、二六六	[illegible]
元	年	九、一九一	[illegible]

二萬六千餘個合計九百十九萬一千餘圓二十五萬八千餘圓で製造戶數は內地人十二戶朝鮮人二戶である而して鮮內一ケ年の需要高は九十萬個中移入品六十萬圓（板硝子五十五萬圓）輸入約二萬圓で鮮內品は主に鋼瓶、ホヤ、瓶瓶の如き低級品に限られ板硝子は產出しない、元年中各道別及鮮年生產高左の如し

	千個	千圓
京畿 內地人	[illegible]	[illegible]
京畿 朝鮮人	[illegible]	[illegible]
慶北 內地人	[illegible]	[illegible]
全南 內地人	[illegible]	[illegible]
平南 內地人	[illegible]	[illegible]
平南 朝鮮人	[illegible]	[illegible]
咸南 內地人	[illegible]	[illegible]

支那にも劣る 朝鮮の燈臺

朝鮮の沿海沿岸で發生した船舶遭難事故は過去十年間の統計によると十噸以上の汽船は朝鮮に船籍を有するものの三百五十隻九萬五千噸、內地に船籍を有するもの百八十四隻二十六萬五千噸一ケ年平均九十二萬五千噸萬噸に對する一國の海難を生じてゐる、即ち損害は百二十萬圓の海難に相當するが、これ外外人命損害物件の亡失毀損は大に夥しい譯である、海難地點は主に西岸に多く其の原因は海岸及燈臺の設備の不完全に依る故路標識等方面に設備の不完全とも言へる、即ち現在朝鮮沿岸に設置されてゐる燈臺は百七十 [illegible] 五〔illegible〕の海岸線の延長九千三百 [illegible] に比して僅かに二燈に過ぎない、和蘭の燈臺は [illegible] に一燈 [illegible] に比し支那すら三十四哩に一燈の割合で朝鮮は非常に少い譯である

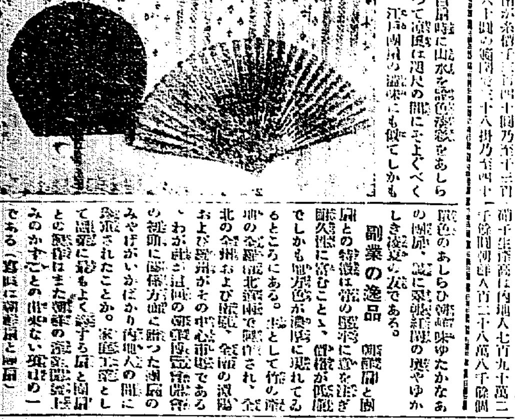
硝子需給狀況

昨年京城商議調査 昭和元年の鮮內硝子生產高は內地人七百九十萬二千餘個朝鮮人百二十八萬八千餘個

南朝鐵を急ぐ 八分配補給認可

【東京電報】根津嘉一郎氏等に依つて設立計畫中の南朝鮮鐵道會社は今回總督府より年八分の配當補給の認可があつたので、設立準備を急ぐことゝなり近く根津氏が大阪に赴き淺野總一郎、湯川寬吉等と打合せの上、發起人の追加をなす筈である。創立總會は十月中旬の豫定だと

物產物語（八十三）



扇と團扇 朝鮮味の […]

鐵線ともいひあへぬ朝鮮の涼しさ、やがて捨られやうとする秋の扇に、さて何かはなけりやとおもう秋扇子、しあらざこの物語りをうけよとさ、さて朝鮮のみやげの数々に、あゝでもないかうでもないと、迷ひめいた揚句が結局といふ朝鮮の扇と團扇、蒼天が萬人にこれなんめりとやく勝らつて思ひ合ふのは朝鮮扇が岡扇ならう。さんぬ持でばこはどもいう [illegible]

自扇時に山水を描き彩繪をあしらつて涼風は咫尺の間にそよくべく、江戶趣味の扇にも似てしかも朝鮮色のあしらひ朝鮮味ゆたかなあの團扇、誠に東洋縦横の爽やゆかしき凝美の友である。

副業の逸品 朝鮮扇と團扇との特徵は常の屏料に意を注ぎ耐久性に富むことゝ、價格が低廉でしかも形態色が濃厚に現はれてゐるところにある。主として作の產地の全羅南北道で製作され、全北の全州および慶南、全南の靈陽および慶北安東がその中心市場である。わが朝鮮の過去の朝鮮宮廷の雅曲に於ける方面に賜つた團扇のみやげがいかばかり內地人の間に珍重されたことか。家庭工藝として趣味に最もよく適する扇と團扇との製作はまた朝鮮の特產品として名を讃する事の出來ない筆頭め一である（寫眞は朝鮮扇と團扇）

穀組精組役員

穀物商組合及び京城精米組合では六日午後三時から京城商議所で役員會を開き新米格付に關し協議する由

商況

大阪市中外棉相場（六日比較）

	十一月	前日比較
ストリクト・ミドリング	[illegible]	[illegible]
ブローチ	[illegible]	[illegible]
ベンゴール	[illegible]	[illegible]

麥粉强含 シカゴ高に人氣を呼び內地各社筋が値上げした結果、京城商市場も六日當地四圓二十五錢、ダイヤ四圓三十錢、二觀四圓三十錢と前日より四、五錢方を各附る强含みの氣配である

鋼材落潮 此の春九十七、八圓見當であつた丸鋼が目下一時九十八分九十三圓と低落してゐるが、これは需要者の資金難と手持品の過剩のためである、併し最近では再び落付き模樣となり、殊に目先形勢で需要もあるので更に軟調を辿る懸念はない模樣である

亞鉛引板に役物

亞鉛引板の金融難の結果投賣物が多く、相場は高値並びに役物中九十 [illegible]

穀の輸入量と米

粟　朝鮮穀物の輸入量は昨年十一月より本年八月末迄に港通によるもの三十四萬一千九百二十六噸輸入によるもの二萬三千四百九十八噸の計三十六萬五千四百二十四噸で前年に比し八萬二千四百八十二噸の增加であるが、「米一石粟一石の價格の開きを平均十七圓と見て本年の粟輸入により約四千萬圓の節約を爲した譯である

株式

雙方の見送りに 愈よ膠著

前場 昨日新付市況のあとをうけ依然賣買雙方の見送り氣構へに相場はいよく膠著模樣となり大阪の面勢としては大新の底値も、東新の小甘さと大新の株價が低き傾向のやまれ付看取される位の事であつた

安 同新▲大新小銘安▲京新一萬▲東新八十錢

俄然 立直り

後場 阪地の反騰を入れて俄然大新は突東新共に一圓乃至一圓二十錢方上放れて寄付直ち底々立直り歩調に移り大新は七圓台に乘せ東新又百三十九圓台より四十圓關門に突つかけんとし堅調化の保合へ底堅め

相場は應々保合ひ八焦付きともなれば後いの撥でもとくと値をもとして相場後らも保合つたところは六日あし [illegible] 渡る前は [illegible] で再び保合を示す成心の東新の百圓を示した力のない相場にすれば反落となり入つて寄付に於ても保合へ底堅め直後に於て今一段の反落を示すべく多少力がない [illegible] 直ちに底を示すらしく如何に相場の價格反落の種があるものか [illegible] で今後の相場に於ける方針は [illegible]

地合は 總買り

據場を一巡する [illegible] 依然前日と力として相場の價格が低落の [illegible] なるものか最後は引締めの [illegible] もなく大新 [illegible]

珍らしくも 大新の下鞘

近頃とかく阪地に比べて上鞘を續けて居つた地場大新株は今前場において珍らしくも下鞘を續けた、大引は七十四錢と阪地大新の下鞘に打出したが、この邊の鞘ならば相當買ひ得る餘地があるので強氣主力筋に買込んだ振合もあつた

後場高の原因

東京來電によれば後場の堀りは日銀預金利下說を入れた爲めである、一般に低資金利下說ではなさうで一流休戚の新規預行設立が本月末に內定したと云ふやうな事情も加味されてゐる模樣である、いづれにせよ、市況は漸騰含みとなるべく觀測される

日步代引異動

目立つた異動はなかつたが大新は更に代引値六十枚を減じたのと京阪東新の代引及び株不足日步も增減があり算定の變動につれて日步に小動きがあつたのみ

京取前場手口

今前場の賣買出來高は二百九十枚であるが手口は左の通り

大新　賣方 [illegible] 買方 [illegible]

錦新　賣方 [illegible] 買方 [illegible]

大阪株式短期建玉

	賣方	買方	取組高
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錦新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

期米

打續く好調に 更に崩る

前場 天候の好調に先限二十五日四十五錢と寄付き阪地の手堅き移りに五十一錢と小戾したが當中限の不勢に小口の賣氣を呼び十八錢と氣崩れて止めた

後場 先限五圓十三錢と一錢小緩みで寄付き四圓十一錢と續け五圓弐文持ち合ひの成行となつた

人氣は賣募ひ

今、阪地からの入電に依ると賣方主力は依然株式筋であるが別に賣方の新顔であつた三木一派も轉化して押目買ひに買進んで居るさうで外北國方面が克く買進んで居るさうで一派に同年物もある然し賣方は轉賣一派に買戾しを見ると人氣は依然賣募ひであると云はれてゐた

淺野筋鞘取か

金太郞を中心として中限に大賣建を有する京城淺野筋は今朝も同限に不相變賣進みを試みてゐたが同時に先限には新規に買玉を這はせ

期米は日一十萬石位といはれる秋日秋季の調子では日米の實收一千八百萬石は請合だといふ賣方の聲が出るが、更にも一段の上げ相場なりとも [illegible] が [illegible]

つよききよわ

株式 東株市場では低落相場をただの低級將棋だの大株との合併だのと

話ばかりは隨分大きくてしかもてうまい話な戰況だが第一は肝心の新株が酷いか背骨か問題だ

こまあそんな話よりもせつかく猿の持合せをさんでもひつ張り出して活かす一錢に入れてせめて細かい
このぎだ、紅粉やさんもりまく

期米 天候はベラ棒にいゝ、一日十萬石といはれる秋日秋色の調子では日米の實收一千八百萬石は請合だといふ聲が [illegible] び出して來るのも無理もないといふて株の盛と仇し男の心は罔ひ易い聲だから恐ろしい

米穀組合の穀物協會聯盟成績は未だに確かなるのかないとかどうせ一陣の雷がなくてはうまく遊びまらないかも知れない

海外經濟電報

倫敦銀塊　二五片八分三
紐育銀塊　五十錢安
米國公債
日米爲替
日本公債
英米爲替
ステール株
アナゴンダ株

對外爲替（鮮銀建値）

倫敦	一志十一片四分一	五日
紐育	四十七弗十一分一	
上海	七十六兩八分七	

東京コール（六日）

無條件	一錢二厘	
翌日拂	一錢二厘	
月越	一錢五厘	

鮮銀概況（五日）（單位千圓）

		比前日增減
發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證準備	[illegible]	[illegible]
限外發行	[illegible]	[illegible]

日銀概況（五日）（單位千圓）

		比前日增減
發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證準備	[illegible]	[illegible]
貸出高	[illegible]	[illegible]

ゴム續落

ゴムは需要期にも拘らず外國內地安に伴れて七十三錢と意外な安値に落したが六日も神戶六十九錢と七十錢の關門を割り京城及七十一錢五厘と軟化した併し賣物近づき工場の採算取盛を極めて貿氣が著しく增加したので手持品漸減し勢ひ相場も粘り模樣となつた、而して目先此の邊で底をつくのではないかといはれた

八錢、米一太陽印一圓、滿板太陽印六尺物八十錢、七尺物九十五錢五厘、八尺物一圓六錢』と依然堅調を示し近と共に北鮮滿洲方面よりの賣注文が入り込み當用口が殊に急増した從つて今の相場も中旬頃からは漸次回復して來る模樣である

此邊取組まん 好順の壓迫に

內地には九州をはじめ東北方面に於て部分的風水の關係もあるが全國的に見た作柄は平年作より良好を報ぜられてゐるし殊に北海道朝鮮は近年稀な出來榮で一千五六百萬石の實收は疑ひないと云はれてゐる所へ二百十日の厄日も無難に過ぎ向後の天候も心配ないので一般は漸く買氣を頹めて來た即も金太を中心とせる京城淺野筋が中限に腹入れ深く嵌つた現時に地場二流筋の提灯買や西鮮方面からの順氣鹽狀の賣物もありそれに對する丸ウの腹入れ買に群山筋が自地の延と比べて觀取りが買物を賣すと云ふ風で相場は沿氣を呈するに至つたが何分頭上の好順と正米のヂリく安に相場は壓迫され勝である斯くして雙方主力筋が第一線に兵を進め其腰入れ使りつて相場が當面の場面である、この成行は結局利有筋の買直しに熱心強氣筋が買迎切つてゐる結果であつて商勢は第二期戰に入らんとする氣味である

た順勢で金太郞は先限一萬石以下の賣建となつたのは群山筋の買物にもよるが淺野筋のこの買出動が與つてゐると見られてゐる、同手筋は中先開張の鞘は漸次縮少するものと見て鞘取を試みるのではないかと言はれてゐる

米作豫想百 萬石增收說

來る二十四日に發表される鮮內米作第一回豫想高については一、昨年一月より五月に至る鮮內豆粕の消費高は百十六萬七千五百百十六斤（單位百斤）金額五百七十五萬一千八百二十三圓、本年の同期は消費高六十八萬九千二十一斤（單位百斤）金額六百五十五萬八百六十四圓で差引五百九十三萬一千五百斤（單位百斤）金額百十九萬九千三十七圓を夫々增加してゐること二、二百十日も無事經過し其の後の天候も申分ないこと三、灌漑改善に依る植付面積の增加と正條植付の爲め作數が增加したこと四、豆粕以外の普通肥料も當局の指導獎勵によつて施肥料消費が增大したこと等の諸理由によつて昨年の實收高一千五百三十五萬石に比し少くも百萬石の增收は間違いなからうと一般人は筋見てゐる

正米

買氣沮喪に 弱保合

京城 食米には値に拘はらず買氣なく良筋も期米の軟調に買控へられ保合丸ヤ三等二九圓二〇四等二八圓七〇地掛玄米（今摺）二八圓九〇（倉入）二六圓〔illegible〕物增加し一層安鮮〔illegible〕鮮八錢大豆〔illegible〕長湍一九圓〔illegible〕豆川一九圓〔illegible〕

仁川 丸キ西〔illegible〕等二八圓〔illegible〕四等二七圓八〇〔illegible〕九〇丸へ四等二七圓〔illegible〕〔illegible〕大豆仁川物一九圓〔illegible〕五〇長湍一七圓〔illegible〕の爲め依然手堅いが正米は打續く好順に買方買控りヂリ安の商狀、

正米の前途

正米の前途に付き或る正米筋は曰く京阪地米の在庫が多いので正米は勿論國米も例年に比べ潤沢であり最近滞在した新米の發物が現れて來たので品ガスレ〔illegible〕を見ることはないのみか此の好順で推し進むと新米の出廻りは著しく早いかも知れないと

仁川穀物出入（六日）

移入	米（叺）	[illegible]
移入	粟（叺）	[illegible]
大豆		[illegible]
移出	米（叺）	[illegible]
同二斗入	（袋）	[illegible]

各地の天氣（六日午前）

東京	雨天	釜山	晴天
大阪	雨天	大邱	晴天
神戶	雨天	群山	晴天
下關	晴天	仁川	晴天
福岡	晴天	京城	晴天

定期相場

京取短期（六日）

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錦新	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錦新	前・後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

才定と日步

銘柄	才定	日步	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錦新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　當限 [illegible] 枚　中限 [illegible] 枚　累計 [illegible] 枚

短期建玉表　賣方 [illegible]　買方 [illegible]

大株長期

銘柄	寄付	大引
東新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期（六日）

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式　前日・昨日　[illegible]

仁川 期米（六日）

限月	前場 寄付	中	後場
一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]

釜山 現物穀良米相場

	寄付	前引	後場
出來高	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東組	[illegible]	[illegible]	[illegible]
輸入	[illegible]	[illegible]	[illegible]

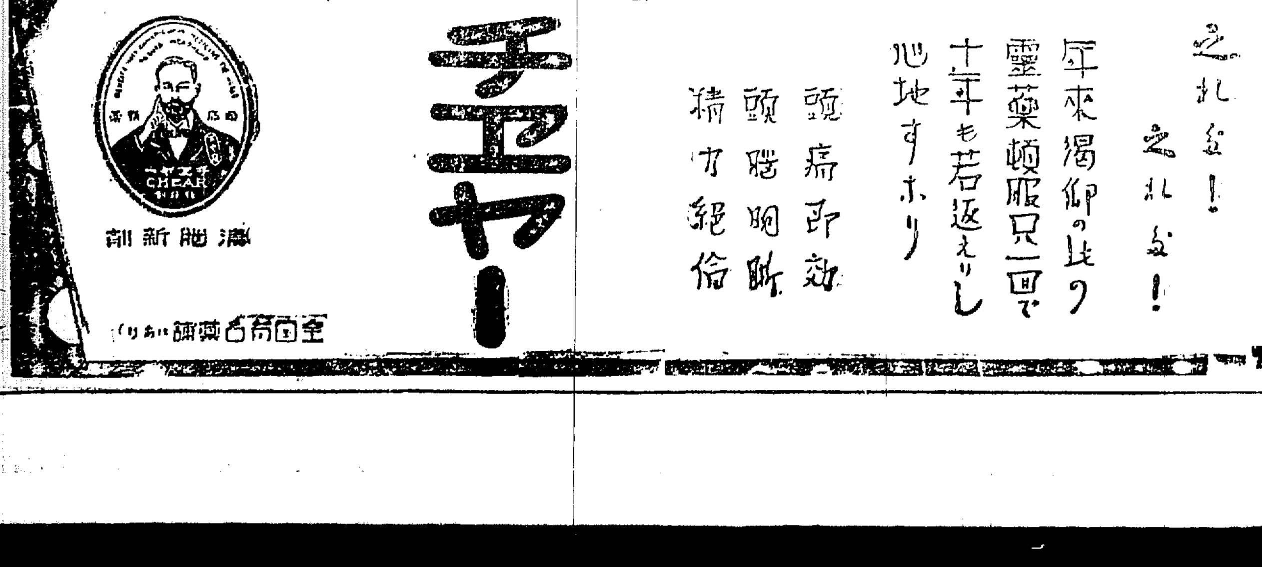
東京（前場）・**群山**・**大邱**・**兵庫**・**下關**・**桑名** 期米・現物相場

	寄付	大引	高値	安値
九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪綿花・大阪綿絲・横濱生絲・上海銀

限月	前場 寄付	前場 引	後場 寄付	後場 引
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

仁川府海岸町一丁目 仁川米豆取引所前 ○桑野健治商店 電話長三九番六三九番



京城日報

咸鏡北道古蹟名勝誌（三）

川口生

鐘城郡

◇行城址　即ち金宗瑞の築く所今猶山腹所々に存す

◇北蘇●城址　潼關鎭址の北部に……

◇地境洞　潼關門●地境洞は當時の防禦の要衝であるが今猶當時の遺蹟と思しき一箇の土壘を存すその上の方水南との間の田中より先住民族の石器土器類を出だす

◇郞山　……鐘城の郞山に明治大正……

[illegible]

◇防垣●址　……四百八十五尺……

◇細川●鎭址　……一千五百七十七尺……

〔以下略〕[illegible]

中學科目編成替る

文部省で熟議

……中學科目の改善……文部省……[illegible]

ギャスバー！ルイズ（二）

ジョセフ、コンラード作　久間學譯

……ルイズは、……ギャスパー……[illegible]

濱口總裁を訪ふ（中）

田母澤て悠々自適

大谷川の激流はこゝに至つて奇岩怪石に阻まれ飛沫怒號すとでもいふか激流は……所は即ち激流ケ淵である。碧々たる巨巖は水煙より……激流の迸しる彼間の巨石に『カンマン』の大梵字が彫されて居る。……の傘にうたれて思はず佇立する。

濱口氏を見出すのはこゝである。……四十町になるも未だこれ以上を高地に遡つた事はない。何れ九月一杯は日光でくらすつもりであるから九月の中旬には湯元の方に……移る。その時には中禪寺湖畔でもあるからとの話だ。

日光ホテルの建築地の前を過ぎ、……の杉木立の間を縫つて散歩を試みる時もある……

……として天にそびゆる老杉の並木道である。並木の碑にも書かれてある如く見れば今から三百……

七十余年前……松平正綱が……したものだそうで、……雨を浴びながら東照宮の境内を逍遙する時、余韻嫋々たる梵鐘をきくのは何ともいへぬと述懐して居る。

この世界的名勝ある杉並木については面白い挿話があるそうだ。當時諸大名は徳川の歓心をかふために競ふて巨財を投じた。……

[illegible]

中等學校指定研究書

廣島高等師範學校訓導 菊地勝之助著
學習と受驗 地理の新研究

愛兒の爲めに尋常小學校五年生六年生高等一二年生父兄（及び生徒）諸君に御知らせ致します廣島高等師範學校の先生方が熱心に研究せられて生れた他にルイのナイ學習書であるホントウに研究しホントウに力を伸したい方は直ぐ試して御覽すぐ優等の成績を得られます

廣島高等師範學校訓導 菊地勝之助著
學習と受驗 國史の新研究

廣島高等師範學校訓導 野澤正浩・北川若松 共著
學習と受驗 理科の新研究

廣島高等師範學校訓導 中野恭一監修
學習と受驗 算術の新研究

廣島高等師範學校訓導 野澤正浩著
學習と受驗 國語の新研究

廣島高等師範學校訓導 菊地勝之助著
學習と受驗 讀本の新研究

東京高等師範學校教授 文學博士 中村久四郎先生 閲
小學國史附圖

熟語 正解 漢和大辭典

發行元 大阪市南區安堂寺橋通三 振替口座大阪一四六一番 立川書店

研究社 英語通信講座

秋季開講 入會歡迎

專檢突破者 會員から續出

全科混淆式の講義錄で英語を獨習するなぞは滑稽です 英語だけは現代一流の專門家を網羅した本講座で獨習なさい十五ケ月而も毎日二時間の我慢をすれば屹度立派な者になれます

英語は常識です 次の悲劇を見よ

つい近頃東京の本所で或勞働者が路傍の場を拾つた、そしてレツテルの英字が分らなかつた許りに飲んで死んださいふ事があります。東京の新聞は『英語が讀めなかつた悲劇』と題して報道しました。恐らく之は極端な一例です。然し英語を知つてから『あの時はあんな馬鹿な事をした』と冷汗が出る事は珍しくありません。斯く英語は既に常識です。本講座一ケ月の學習で諸君の眼は未知の世界を發見するでせう。

◇別冊五大附録◇
本講座の學習會員にのみ無料頒布される特製圖書
(1) 研究社 英語新讀本
(2) 英語讀本辭書
(3) 英語單語カード
(4) 英習字手本
(5) マイ・フレンド

特色
▼中等英語全科を一年三箇月で卒業
▼一學年より五學年まで各三箇月で……
▼各學年の……
▼……

內容見本進呈
……郵券……

東京市麴町區富士見町六丁目
研究社通信學部
【振替東京三〇八五番】

五番印 英國ウヰスキー
大中小

アスヤ自轉車
東京製新型車
金三十圓
金三十七圓
合資會社 エスヤ商會
上質附 中古車 金拾圓

朝鮮自動車研究所
本所ハ……
朝鮮自動車研究所

資本金57,500,000圓
積立金58,450,000圓
第一銀行 京城支店
京城府南大門通二丁目

金剛石油發動機
時代が生んだ最優良品!!!
……家本位の……に對しては特にくみあい發動機として販賣して居ります。
絕對保證
特許 實用新案あり
農工用 三馬力半
アハヤ ポンプ
株式會社 千早商會
本店 大阪市西區……
工場 大阪市港區……
代理店募集

中支の狀況につき兩相から報告す

撤兵は依然中止せぬと決定 きのふ定例閣議で

【東京電報】六日の定例閣議は午前十時より首相官邸に開催劈頭例の如く白川陸相の山東派遣兵撤兵中止說の說明及び岡田海相の中支報告その他の報告ありたる後、山本農相より米價調節につき[illegible]く膠沈調節したき旨を語り通常政務を審議し十一時半散會した、なほ鈴木內相、小川鐵相、望月遞相は約三十分間[illegible]首相と府縣知事會議の打合せを協議した

撤兵中止の必要はない

但し孫軍の再起覺束なし 岡田陸相の報告

白川陸相は左の如く支那時局につき報告した

孫軍の渡江作戰は八月三十日來南京前江方面における南軍の膺追に全く失敗し當分恢復の見込なき模樣である、一方武漢軍は蕪湖、安慶、合肥方面に進出中で南京軍と策應し蚌埠に向け北伐を企てて居る模樣だが目下の狀況では山東派遣軍の撤兵を中止する如きは認めてない

南方軍北岸に出沒

孫軍次第に壓迫さる 海相の報告

岡田海相の中支狀況報告は左の如くである

八月中旬長江岸に進出した孫軍は二十六日來浦口、ロウエンコウ、大河口より渡江を開始し一面方面に失敗したが他は悉く對岸に揚陸準備を了した南京方面の南軍は二十八日鎮江方面より增援を得更に浦口龍潭と協同し孫軍を漸次東方江北に驅逐し三十一日更に攻擊を加へた結果北軍は江北附近に多數の捕虜を殘して敗退し、同方面は江陰より孫軍の姿を沒し南軍は更に北岸に出沒するに至り爾來大なる變化を見ない、三日午後一時北軍の軍艦三隻(艦名不詳)は呉淞沖に現はれ呉淞砲臺を砲擊した後同二時沖合に去つた當時呉淞に碇泊中の商船は一時上流に避難した、平靖丸船の釋放については青島總領事館より派遣された官憲が交渉の任に當つてゐたが漸く

支那側

は身代金三千五百元を調達したため船長以下は三日無事釋放されたため青島碇泊中の同艦を特派して之に收容し青島に歸還することとなつた

事態急變せば更に別途の手段

今次の撤兵は中止せぬ 外相の非公式聲明

【東京電報】外務省では時局の推移に伴ふ南軍の渡江失敗によつて又復山東方面が不安の狀態に陷るものではないかといふ憂慮のもとに各方面から撤兵中止方を勸告又は問合せが續々來るので、田中總理兼外相の名を以て一般政府は目下撤兵中の軍隊に對し何等新なる命令を發する必要なく時局はなほ撤退せるものと認めざるを以てこのまゝ撤兵を進捗せしむるものである然し今後時局の轉變につれ再び[illegible]在留邦人の生命財產に危險をおよぼす場合はさきに撤兵聲明の際述べた如く、從來の對支方針に則り適當の手段を執ることとなる旨非公式に聲明した

蔣介石氏米國入り

先づ日本を訪問して

【東京電報】(東朝所載)蔣介石氏は六日上海出帆、日本を經由してアメリカに向ふ事となつた、氏は多分神戸に上陸して上京の上朝野の名士と會見した上橫濱からアメリカに渡航するであらうと

照宮樣兩陛下に御對面

【東京電報】照宮樣には御靜養を終へられ六日正午那須御用邸御出門御養育掛以下を從へさせられ西那須野御發、午後五時十四分上野驛御着直に赤坂御所に入らせられ御入內兩陛下に御對面遊ばされた

撤退中支部隊引揚げを完了

六日青島に集合

【青島六日發國通】濟南および膠濟沿線にあつた我派遣軍は六日を以て全部青島に引あげを完了した

野砲兵及び工兵大連へ

【青島六日發】歸還軍中の十四師團野砲二ケ大隊工兵一小隊は六日大連に引あげた

お揃ひで入城

【上】六日午後七時着列車で着任した新赤露領事チーチヤエフ氏夫妻【下】同列車で入城した農事觀察のコロンビヤ大學教授ブルンネル氏夫妻

舊公使館の借入れ契約

【モスコウ五日發】イギリス政府は今回當地駐劄ノーウルエー公使を通じて以前イギリス公使館であつた建物を一年間借用の假契約をなした

ホイラー氏

禁酒同盟總裁

【ベツトルクリーク(ミシガン)六日發】禁酒同盟總裁のウエインホイラー氏は當地で心臟病で死去した

ク翁心臟病に罹る

【サンバンサン、ジユール、ジヤール五日發】フランス前總理クレマンソー氏は四日夜當地において心臟病を發した

奉海鐵道輸送開始

五日から旅客貨物とも

【奉天五日發聯合】支那官民合辦よりなる奉海鐵道全線二百五十二哩は三日全部建設を終へ五日より一般旅客、貨物輸送を開始した、目下貨物の輸送を主として客車は一日一回運轉してゐる

天皇陛下大演習御成り

十八日東京御發 親しく御統裁

【東京電報】天皇陛下は富士裾野に擧行される陸軍特別大演習御統裁のため十八日午前東京驛御發、沼津に行幸、同夜は沼津御用邸に御一泊、翌十九日早朝御用邸御出門演習地にならせられ、親しく演習御統裁の上、御殿場驛御出發、同夜東京驛御着御還幸の御豫定である

排日の眞相につき總領事に調査命令

重大な侮辱を加へるものだと動き出した外務省

【奉天電報】奉天の排日については未だ眞相は判明せぬが支那官憲の使嗾もあるらしいので相手國官憲が傍觀を排するが如き行動を取る如きは帝國の威信に重大なる侮辱を加へるものなるがゆゑにたとへ當局の使嗾によるものにあらずとするもかゝる運動を放置するは不都合なりとして外務省では吉田總領事に眞相調査を命じた

陸軍側も對策協議

【東京電報】奉天における排日運動は擴大し[illegible]陸軍省參謀本部首腦部は六日午後より協議を行つたがその結果に基づき排日防止、懇談解決促進のため[illegible]につき外務當局と折衝するはずである

居留邦人から積極手段を慫慂

先づ警告をなせと 政府要路へ決議文

【奉天六日發】奉天における排日運動に關し居留民會では對策を協議し總領事を訪問して總領事に善處されたき旨を陳情すると共に城內居住邦人の生命財產の安全を期するため警官增派を申し出でた結果、總領事においても萬全を期するためこれを容れ六日それぞれ警官を增派した、なほ居留民會は總理、外相、陸相、拓相、樞密院議長、[illegible]大使および目下上京中なる在滿日本人大會上京委員富村代表にあて左記決議を打電した

一、我が特殊地域において支那官憲公認の排日運動を勃發したことは帝國の威信を傷けたる一大失態である我が政府は今後斯くの如き運動を絶對に禁止せしむべく嚴重な警告を發すること

二、支那官憲にして我が警告を容れざるにおいては在留邦人の生命財產保護のため自衛手段を講ずること

學生團の示威計畫

結局不可能とみらる

【奉天六日發】全部休校狀態にある支那人學生は今後毎日學に示威運動を實行することにつき目下協議中であるが支那官憲としても此際學生のみの示威運動については兎角弊害の恐あり張作霖氏の命令もあるので實行不可能と見られてゐる。

莫省長を招致す

【奉天六日發】莫省長は張作霖氏の急電に接し六、七日中北京に出發するはずであるが同氏今回の上京は滿鐵協定の交渉開始に當り奉天における排日運動の形勢により交渉の前途を憂慮しこれが善後策打合せのためである

四苦八苦の奉天の邦商

排日運動いよいよ惡化の兆あり

【奉天六日發】奉天支那官憲は巡警と協議し城內日貨搬入に對し嚴重の如く取締を加へたため城內の邦商は全く貨物搬送が杜絕し確く城內にあるストアをして以て手ぶらで營業を[illegible]依然せる貨物の引取りは甚だしく減少し、諸商店は死活問題でこの排貨に對する取締を嚴重にするか然る事を研究するかその選擇に迷つてゐる、かくの如くあまたの手段を講じ排日排貨を遂行しつゝあり、實に憂慮し難き事態を呈してゐる

張孫兩氏に協力せよ

江北防備に 張作霖氏命す

【北京六日發】張作霖氏は張宗昌氏に對し孫傳芳と協力して江北防備を嚴にし南軍の渡江を絶對に阻止すべしと命令した

孫氏張宗昌氏と會見

【濟南六日發】張宗昌は軍事會議のため三日中に全線總司令部に出發[illegible]

聯合軍と共に馮氏も北伐決行

北京は馮氏が保持しやう 王正廷氏語る

【上海六日發聯合】河南省鄭州で馮玉祥氏と會見して去る三日上海に歸着した王正廷氏は六日朝左の如く語つた

馮玉祥氏はこれ迄北軍との戰鬪に於て積極的行動に出でなかつたのは武漢、南京兩派の分立中一方に加擔するを欲せざるためである、目下兩派の合體成立して聯合軍が再び北伐に移ると同時に蹶起する事に決してゐる、聯合軍が天津、北京を占領した場合何人が北京を保持するかの問題は餘の考へとしては馮氏が北方の事情に通じてゐる關係上恐らく馮氏が保持する事にならう、何れにしても馮氏は國民政府の命に服すると言つてゐる

同興紡績、遂に罷業狀態に入る

舊總工會の復活を企て 五日から騷ぎ出す

【上海六日發】舊總工會系の復活運動起りて同興紡績第一工場の職工が[illegible]賃銀値上げ等を要求[illegible]五日夜の夜業工も出勤はしたが作業をせず七時に至り退場し[illegible]全く罷業狀態となつた

都市防空隊の編成方針決定

移動式高射砲其他 豫算の決定と共に製作

【東京電報】東京、大阪、名古屋の防空に關する諸兵器具は豫算の決定をまち第一着手として移動式高射砲約三百門探照燈約八十個を製作するはずであるしかして右は高射砲二門探照燈一個を附屬して一隊を編成する豫定であると

木浦の人口

二萬九千人

木浦府七月末現在の戶口數は內地人千四百九十九戶の七千六百五十人、朝鮮人四千二百四十二戶二萬八[illegible]外人八十六戶二百五十二名合計戶數五千八百七戶人口二萬八千七百十七名で前月末に比して戶數で三十戶人口八十二名を增してゐる(木浦)

拓殖省案閣議へ

けふ討議を行ふに決す

【東京電報】行政制度審議會は明七日午前十時より首相官邸に開會し地方自治體の擴張化および拓殖省設置問題につき討議を行ふはずであるが拓殖省設置については朝野各方面とも異論なく設置に決定すべく右經費としては大藏省百五十萬圓以內のはずである

四案件の具體案

民政黨總務會で協議

【東京電報】民政黨定例總務會は

一、營業收益稅、家屋稅改正の件

二、下士卒給與金增額の件

三、產業組合並に商業組合中央金庫改善設立に關する件

四、處理者に對する國家賠償責任制度確立の件

の四件につき協議しこれを政務調查會に附議し速かに具體案を作成せしむるに決した。

立候補百卅五名

朝野兩黨とも相伯仲

【東京電報】府縣會議員選擧候補者屆出は六日正午までに[illegible]百卅五名で現在のところ民政、政友兩黨は相伯仲してゐる

小學校舍も使用出來る

【東京電報】さきに[illegible]小學校々舍を政友支部の發會式に使用したことにつき民政黨からいたく攻擊されたが政府はこれに拘泥し文部省で種々協議した結果五日現職も一般に政治的會合にも小學校々舍の使用が出來ることになつた

奉天側は至極樂觀

津浦線維持に專念

【北京六日發】孫傳芳軍の敗退に伴ふ中原問題につき奉天側首腦部は孫軍が、たとへその三分の二の大損害をかうむるとも津浦線を確實に保持すれば江北方はむしろ有利に收拾しうべしと樂觀してゐる。

高利債借換の資金融通を可決

預金部委員會で 本府の申請を承認

【東京電報】六日第十七回預金部資金運用委員會は

一朝鮮における高利借替へ資金融通の件

を可決した即ち朝鮮における水利組合の高利債にして更に低利[illegible]にかゝるものが相當多いのでこれが借替資金の供給について總督府より申請中のものである

貴藥草枸杞子を發見

京城府外阿峴里二ノ三、[illegible]氏の後庭において茯苓といふ約一貫目位の一貫匁餘のものを發見した、京城帝大醫學部で[illegible]の鑑定で[illegible]

大藏省三原案を可決す

【東京電報】第十七回預金部資金運用委員會は六日午後二時藏相官邸に開會し地方債[illegible]農林關係三千萬圓其他に關する大藏省案を可決して五時半散會した

スヽ中佐東郷元帥を訪問

【東京電報】訪日チェッコ飛行家スカラ中佐は六日チェッコ公使同伴東郷元帥を自邸に訪問し挨拶を述べ、十一時辭去した

後藤元知事免官決定

【東京電報】休職中の福岡縣知事後藤[illegible]氏は六日閣議で依願免本官と決定した、氏は京都市[illegible]に就任することになつた

大島へ天刑療養所

經費百萬圓を計上

【東京電報】六日の閣議は癩病撲滅策として國立療養所設置を決定した、右は內務大臣の所管に屬し鹿兒島縣大島に設置するもので、これが經費百萬圓は本年度豫算に計上されてゐる

醫師試驗施行

【東京電報】(文部省告示)昭和二年度第二回醫師試驗は十月十日より之を行ふ

白國公使滿洲へ

夫人令孃も同伴で

【東京電報】ベルギー大使バツソンピエール氏は二十四日東京を出發し大連經由北京に行くこととなつた、右は大連のベルギー領事館の[illegible]で夫人令孃も同伴である

濱口總裁歸京

【東京電報】濱口民政黨總裁は[illegible]六日歸京した

黑澤少將昇進

【東京電報】五日左の如く發令あつた

任陸軍中將 陞叙從四位 陸軍少將 黑澤準

元山八月貿易

輸出增輸入減

元山八月中の貿易は輸出[illegible]

京城手形交換高

[illegible]

經濟

八月仁川貿易

入超四百五十萬圓

仁川稅關調査八月中の貿易高は輸移出二百三十七萬[illegible]輸移入[illegible]で差引四百四十萬五千[illegible]の入超である[illegible]

	本年	前年
移出	[illegible]	[illegible]
輸出	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]
移入	[illegible]	[illegible]
輸入	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

鮮產櫻蝦の缺點

朝鮮物[illegible]大阪における[illegible]

大阪安の原因

六日後場大阪期米の引緩安原因は朝鮮筋と白米との[illegible]の下に不振な形である

各地期米後止

[illegible]

大阪期米俵合

[illegible]

東京深川在米

六日現在は[illegible]

大阪市中在米

六日現在[illegible]

京城穀物組合建値

[illegible]

市中米相場

[illegible]

大株短期引跡

[illegible]

大新の大商盛

[illegible]

株式

東京現株

[illegible]

期正米

鮮米は値頃高

鮮魚米界の實情

大阪住友倉庫からの情報によると去る二百十日が平穩であつたので新期の新田が近年稀な安値に賣合したので今後に二大厄日を控へてゐる重大日ではあるが從來市況がいやが上にも下走り殊に早期の北陸筋と朝鮮方面とが豐作値頃の入荷に既に早くも鮮米人氣は沈し勝へ鮮米品傷みの風評の聲まつたのにつれ四十萬俵による在阪鮮米中新出物のほかには上物なしとして人氣は惡く內地米に移つてゐる狀態である、昨今の鮮米相場は全堤石川最高物石坂三等三十五圓五十錢、最北同二等三十四圓八十錢[illegible]

市況

橫濱生絲後止

大阪市中外綿唱

鮮魚

[illegible]

人

◇賀野富太郎氏(京城府內務課長)內地各都市視察のため十日頃出發

◇ブルナ氏(コロムビヤ大學教授)六日夕第七列車にて入城

◇エリオツト氏(前駐日英大使)十日頃入城

◇星野米藏氏(殖銀局局長)五日夜

◇堀博之氏(本社關西支局長)新打合のため六日朝入城同夜退鮮

◇ブルンネル氏夫妻(コロンビヤ大學教授)六日夜入城

◇チーチヤエフ氏夫妻(新赤露領事)六日夜入城直ちに貞洞の領事館へ

會

總督代理招宴 宇垣總督代理は六日午後零時半入城中の古川佐世保鎭守府司令官一行を官邸に招待して午餐會を開いた

京畿道府郡合評會 京畿府郡合管年度定例會は六日午後八時於府議事堂

在鄕軍人分會長會 九月六日午後四時半より京城府廳內に於て開催

京城日報

國家的生存權の主張 (上)

國際人口會議

一

人口問題、移民問題を經濟的に解決せんとする國際聯盟主催の國際人口會議が、去る卅一日からジュネーヴで開かれてゐるが、國際勞働事務局長アルベール、トーマ氏は同會議に於て移民問題の國際的解決方法の必要を說き「戰後移民が個人的から團體的に變つた」國際となり、何等かの規定が必要になつた。それには國際的機關を組織して國際的にその解決をはからねばならぬ。それと共にまた資源國民がその資源のさゝへうる以上にその人口を增加しひいて他の土地を要求することが正當であるか否か、および農業をしてゐない土地を自分等のみで保持することが正當であるか否かといふ問題を解決する必要がある」と述べたといふ。これいふまでもなく國際平和の根本問題たる原料および食糧の公平分配原則を科學的に研究せんとするものであらう。

二

[illegible]

三

然もわれ等は必ずしも人口問題によるにあらざれば、世界平和の永久的確立を期し得ないとは考へない。それは國內的にも國際的協調によつて階級爭鬪を防止しうる如く、あり余れる原料と食糧を有する國家が、これを缺乏しく人口過剩なる國家のために適當に分配することが、國際平和のために根本的必要であるといふ原則が次第に國際經濟などの方に一般に承認せられることが不可能ではあるまいと信ずる。尤も、如上アルベール、トーマ氏の述べた如くその資源の支へ得る以上にその人口を增加することは正當であるかどうかといふことは、疑ひもなく大資本家的國家側によつて否定的に主張されるであらう。しかしながら社會主義の唱へる主義は、なほ國際的にも社會的階級を有する。われ等は社會的階級の撤廢よりもまづ國際的階級の撤廢を先決問題と考へる。卽ち國民的階級撤廢によつて生きる道を求めるよりも國家的平等によつて生きる道を求めたいと思ふ。

肥料取締令發布に就いて (三)

池田殖產局長談

第八、其ノ他注意ヲ要スル事項

一、行商 肥料營業の免許を受けた者が一定の營業所で肥料を販賣する外行商を營まんとするときは行商地を管轄する郡守に屆出て行商鑑札の下付を受け自ら行商する場合は之を攜帶するは勿論其の他の從業者を使用して行商させる場合は行商に從事する各自に行商鑑札を攜帶させることを要するのであります。[illegible]

二、[illegible]

三、[illegible]

四、肥料の製造、輸移入又は輸移出の屆 [illegible]

五、其の他の屆 肥料營業者は營業者の氏名及住所(法人に在つては名稱主たる事務所の所在地及代表者の氏名)製造所所在地の場所製造者の氏名(法人に在[illegible]

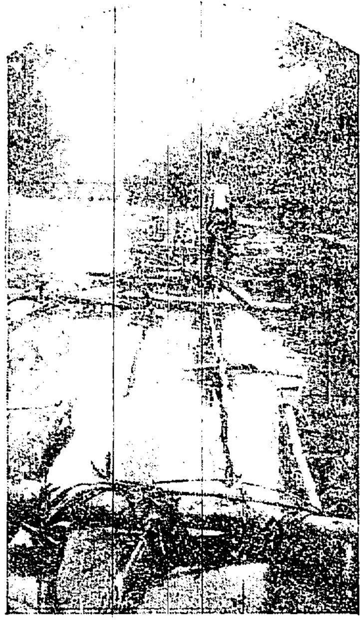
六、調合肥料の名稱 [illegible]

[illegible]

一、調合肥料の原料の制限 當初述べた様に朝鮮內において消費せられて居る販賣肥料の中には不良品乃至不正品と認めらるゝものが相當多くあるのであるが、其等の大部分は殆んど全部は調合肥料である。[illegible]

(イ)[illegible]
(ロ)硫酸アンモニア アンモニア性窒素百分の廿以上を含有するもの
(ハ)智利硝石 硝酸性窒素百分の十五以上を含有するもの
(ニ)硫酸加里 水溶性加里百分の四十以上を含有するもの
(ホ)骨粉 [illegible]
(ヘ)[illegible]
(ト)[illegible]
(チ)乾血 [illegible]
(リ)大豆油粕、落花生油粕 [illegible]
(ヌ)菜種油粕、棉實油粕、胡麻油粕 [illegible]

二、罰則 [illegible]



內地實業家の朝鮮視察を慫慂

研究と對策は重要な問題

佐竹三吾氏談

[illegible]

英領北ボルネオ

折田一二

[illegible]

アパス川の筏流し

[illegible]

遷り行く支那と反省の日本 (五)

早大教授 青柳篤恒

租借地還附の問題は我日本帝國に關して[illegible]

[illegible]

來議會に提出する漁業法改正案

漁業權期間及取消制限 其他災害補償制度創設

[illegible]

太陽の生命

[illegible]

財界の立直しは先づ休銀整理

物價は低落するが事業界は前途暗澹

[illegible]

モンブラン改名で佛國市民の大憤慨

ファシストに對抗し近く頂上で示威運動

[illegible]

商品陳列館を便利な場所へ

殖產局の意氣込み

[illegible]

原案 [illegible]

ベルツドット石鹼株式會社 獨特の製品

ビージーアイ BGI 洗濯石鹼

毛織、絹織物の洗濯專用……

この石鹼は毛織、絹織物の生地を傷めず縮めず汚れや垢を立派に落して仕上りを しなやかにする……と云ふのが自慢です お手も 決してアレません

▼お求めの節は青色と品名に御注意▼

ベルツドット石鹼株式會社

うくのみ ポンプ 渦卷

東京府荏原郡品川 荏原製作所 大阪出張所

宮內省御用達 菊正宗

株式會社 本嘉納商店 大阪 東京 神戶 小樽 釜山 谷元

資本金 五百萬圓

日本共立火災保險株式會社

牛乳 陸軍衛戍病院御用

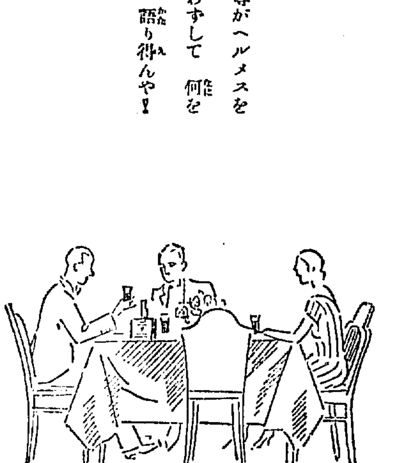
荒井牧場 電本一〇〇四番 龍七三一番 場主 荒井初太郎

內科 胃腸病 石川醫院 京城明治町二丁目公設市場前 電話本局一三九〇番 三五五九番

株式會社 安田銀行 京城支店 資本金 一億五千萬圓 本店 東京市麴町區永樂町二丁目 支店 釜山 仁川 平壤 其他內地 百四十三ヶ所

ヘルメスウヰスキー

我等がヘルメスを味わずして何をか語り得んや!



HERMES WHISKY OLD SCOTCH

H 236

三南地方を觀る（廿）

一記者

記者はたうとう木浦港に入つた。例により貰つた『府勢一班』がたよりである

全羅南道の西南端、務安半島の極まるところに位す。小白山系の一流蘆嶺山脈走つて海に沒入せんとし危く屹立したる儒達山を繞ぐり、隣接の地及び平野一帶を開拓して市街を形成す前面は榮山江の吐口を扼する河面を隔て加ふるに對岸花源半島並に高下島を以てこれを圍繞し四時風波靜かにして天然の良港を成す

天然の良港を成すのであるが、自然はいくら良港であつても、それ以前だから木浦府の地は天然の良港の上になしうる限りの人工を加へんとする。が、戸數四、六〇四、人口二三、八五四、總人口が十二萬千足らずしかないのであるから港湾施設力では思ふやうに仕事が出來ぬ。よつて國の力を要求する。勝手もさきに述べた通り木浦府民の懇望の次第はかうしたわけがあるかつたのである。

氣候は温暖

木浦は往時木浦鎭と稱し水軍の鎭營を置きたる所にして近海は文祿役の古戰場である。むろん明治になつて居留民漸く多く日本領事館なども設けた。明治三十年十月一日の開港である。氣候もとより温暖で気象表によると最低氣温が一月の交氷點下一度七とある。降雪が一度位なら淺い暑い。氣候がよくて内地に近く從來隣縣が深いので

木浦の内地人

は非常に密接なものだ

内地人　戸數一、四四五　人口七、三六八
朝鮮人　三、一〇六　一六、二七五

といふやうな二千萬分の四十萬人の比例には合はぬ數字を見せてゐるのである。鮮人四〇三府人ある内に内地人三七五府人あるなど

示したやうに木浦府において本府臨地の縣町出身者が次の如き數を示す

	戸數	人口
山口	二〇	一一三
大阪	三五	一五四
兵庫	三六	一八
長崎	一七一	八八六
愛知	二七	一一六
島根	六一	二八二
岡山	四五	二五二
廣島	八二	四四四
山口	二三二	一、三三二
和歌山	二四	一〇一
徳島	二四	一〇一
香川	五二	二二〇四
愛媛	三六	一八八
福岡	一一九	六七七
大分	六三	二九四
佐賀	三九	一九九
熊本	六九	三四一
鹿兒島	三六	一八〇

つまり木浦府は山口縣人と長崎縣人と福岡縣人とで充たされてゐるやうなものだ。木浦府がそれ等の土地が近いのだからこれが當然の現象ではあるのである。ところで木浦府は餘りに内地に近過ぎて内地でなければ相手にならぬやうに考へるに至りて行き過ぎたといはねばならぬ事實がこゝに一つある（寫眞は儒達山から見た木浦市街）

四年前の強盜

大阪に出稼中捕はる

大正十三年一月二十日午前一時頃京城府黄金町の…に拳銃を持つた強盜が押入つて來たので家人を脅迫し現金四十圓を強奪逃走した賊があつた。其後捜査中の處…九月一日には一夜の内に同一強盜が二件もあつた…何れも犯人は逃走したが警察では嚴重に捜査の結果その後の行方を捜索中…たが判明せず其の後引續き…（大邱）

浮塵子防除

慶北道では七月下旬以來…稻の害蟲である浮塵子が發生したるが…によりて發生を豫防せられ…普通は十月頃までに…通報を發した。（大邱）

火傷で死ぬ

五日午後三時半頃東城町三丁目…氏の長男…はオンドル内で焚火中…火傷を負ひ…死亡した（大邱）

赤痢患者二人發生

平壌の鐵道官舎から

…平壌鐵道官舎…の長女…赤痢と決定した（平壌）

七七聯隊野外演習

平壌歩兵第七十七聯隊では九月…より…野外演習を行ふ事になつた（平壌）

松葉に放火

…松葉に何者か火をつけたものあり…損害…（平壌）

第五回南鮮六道庭球大會

◇日時　九月十一日午前八時開始

◇會場　大邱三笠町公設コート

◇會費　一組金一圓（但し賞品を呈す）

◇ボール　角一軟球ボール

◇申込　九月九日限りとす

主催　京城日報大邱支局

後援　大邱體育協會庭球部　玉村書店運動具部

今秋の序幕を飾る南鮮六道庭球大會

申込締切は九月九日限り

大邱支局主催

本社大邱支局主催第五回南鮮六道庭球大會は大邱體育協會庭球部および玉村書店運動具部後援の下に來たる十一日三笠町公設コートで開催することゝなつたが今シーズンの驕勝を飾る大會として多大の期待と興味とを以て迎へられてゐる…

滿州全間島野球大會

市民軍捷つ

第四回全間島野球大會は先般來…

安東雪辱

對平鐵第三回野球戰

7A—5

…

慶尚南道

叺買付問題紛爭解決

香椎會頭の調停で

大邱、坂本、北谷各氏の…慶南の叺買付に關し…叺商組合と…

釜山鎭で畜牛大會

十七日開催

…

河東問題本府へ陳情

當局の態度に慊らず

…

釜山水道擴張工事

近く工事着手指令

…

海洋觀測聯絡提案

玄海水産集談會へ

…

鯖豊漁

水揚げ一日一萬八千圓

…

釜山府協議會

…

全州軍棄權す

審判の宣告を不當として

…

私有林保護機關整備

…

人妻を誘拐

一味捕はる

…

入質中泥棒捕はる

…

慶尚北道

改良温突普及調査

…

鎭南浦の林檎

出荷組合行惱む

一般に歡迎されず忌はしい前例多く

…

平安南道

穀物檢査成績

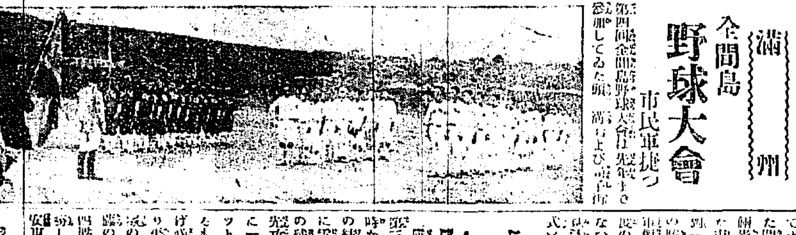
…

早大蹴球團

…

毆り殺さる

…



忠清北道

商銀支店新築

…

地主懇談會

清州で開催

…

興農會總會

優良會員表彰

…

忠清南道

萬頃江鐵橋架設工事

大倉組に落札

…

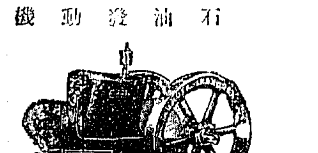
大田神社造營協議

一致可決す

…

酉島ポンプ

最高甲位　最高甲位入選せるもの　關東州あるのみなり



クボタ

石油發動機

最高第一位

合名會社　忽那商店

釜山販賣部　京城支店　大邱支店　群山出張所　平壤出張所

京城永樂町二丁目

入院隨意　酒井婦人病院

酒井一郎

昭和二年式　報國社天下一稻扱機

朝鮮總督府計量器委託販賣

特約店　天芦田本店

天芦田朝鮮支店

穀物大會 提出案
滿洲粟斤量 問題其他

來たる廿七八兩日新義州で開催する第十回全鮮穀物商組合聯合大會に元山穀物商組合から提出する議案は左の如くで出席者は七名の豫定であると（元山）

議案

一、輸入滿洲粟斤量統一に關する件

理由

本問題に關しては從來屢々論議を經たるものなり然るに今や斤量は「メートル法」に改定の時に臨み依然不統一の舊目を以て取引をなすことは當業者の不便は勿論需要者たる取引業者に不測の損害を與ふることを恐るゝものなり即ち元山方面に輸入せらるゝもの其の罹袋量目百五十斤入なるに不拘それ以下の輕量品を搬入し來る悪傾向あり殊に其の他のものは外國人取扱品に多數を見出すは頗る遺憾とする所にして之等は實に競爭の結果なりと斷ずるを得べし依つて速に斤量の統一を本聯合會を通じ滿洲側と協定し若し不可能の場合は當局に於て其の取締り方法を講ぜられ悪弊を未然に防止せられん事を要望す

二、東朝鮮港灣より博多港に航路開始を要望の件

理由

從來本海岸港灣より對岸各港間の航路は逐年旺盛に進展しつゝあるに不拘九州の福岡地區たる博多港には門司經由接續を以て甘んずるが如き狀態なり今や東海岸各方面の開發は到底昔日の狀態に在する事を容さず若し本航路開始の曉は農畜物並に木材水產等の移出は勿論移入品としては工業製品の需要を喚起するは疑なかるべく依て當局及び下東海岸に就航する各汽船會社に本航路の開始を要望する所以なり

三、穀の乾燥を生產者に於て實施を當局に要望の件

理由

現に穀の乾燥殊に悪しく就中成鏡道は從來能く成熟したる稻を其の儘刈取りひずして稻の儘に脱穀をなせしものなりしに現今當局の農具使用獎勵は漸く農家に於て漸く利便なることを了解し來りたる結果稻扱使用者中未だ乾燥の度合に注意せざるもの多く其の穀粒は脱穀を計る爲め穀の乾燥極めて悪しく且つ重量取引の關係上將來の惡習慣を作る素因ともなり從つて其の品質に多大なる悪影響を來すは目前につき相當の方法を當局に於て講ぜられん事を要望す

京畿道

潜水艦二隻を隨へて 英艦仁川入港

英國支那艦隊の巡航の途にある英國軍艦旗艦ビーダッシュート號（マラジョン號）は潜水艦二隻を從へ六日午前十時仁川に入港月尾島沖に碇泊した、艦隊司令官、大佐艦長等は午前十一時仁川府廳を訪問し、府尹に敬意を表したが、同艦は仁川に二日間碇泊し乘組員は半數上陸で京城仁川地を見學することになつてゐる

京仁庭球戰 十一日仁川で

過般來京城鐵道局庭球部と行はれた庭球試合で仁川有志のために優勝した京城有志軍は十一日仁川に來襲、午前十時から高女コートにおいて再び仁川有志軍と戰ふことになつた、京城軍の陣容は三上殖銀、牧野組を大將として高峯水組、南旅組、古賀收野組等十一組、これに對し仁川軍は兒島林組、藤井上組、山田木村組等十一組を以て當たることに決定した

裸體の泥棒 仁川に出沒

この頃仁川には裸體の泥棒が出沒し盛んに醉入町を荒し廻つてゐる數日前にはそれと知つてかどうか仁川署の支那小の宅に侵入した事實あり警察ではヤッキになつて搜査中であるがまだハッキリとは目星がつかぬらしい、裸體で忍び込むのはなかなか捕まりにくいのと證據物件を殘さぬ用意からであらうといはれてゐるが、何れにせよ裸體の泥棒はめづらしい、醉入町は昨今此奇怪な泥棒の噂で持ち切りいひ知れぬ不安に襲はれてゐる

新保護者會長

仁川公立小學校兒童保護者會長松忠三郎氏は過般內地引あげのため辭任したので後任物色中のところ今回河野竹之助氏を推薦することゝなり六日同氏の受諾を得た

九阪合併相撲 仁川で興行

九州大阪合併大相撲奈良山、大の里一行は五日から三日間の豫定で仁川敷島遊廓內で興行中であるが夜相撲の上に眞劍な取組が見られるので好角家は大喜び、殊に鮮人の五人抜きや素人の飛入は滿員湧返るやうな騒ぎ、土俵入で諸ふ話柄を博してゐる、二日目は午後一時から各學校生徒の總見があつた

老童蘭慰勞庭球會

谷平北道知事を總裁に東山内務部長を會長として華々しく設立した平北體育協會はその事業の皮切りに從來閑却視されて來たスポーツ界に多大の貢獻をなしつゝあつた老童蘭慰勞の庭球試合を四日午前九時から新義州醫院コートで開催した、東山會長の始球式あり、この日は全新義州庭球選手殆ど網羅し内外の選手は何れも世話役を承り老童連が選手となり廿余組の割入試合をなしかつて老童連がリーグ戰に憧れた優勝旗の爭奪にすつかり若返りで二分のスポーツ精神を發揮し遂に平北の優勝旗と優勝および木戸辭の銀メダルは木島組が獲得し乘興のまゝになつた、因に新義州の日盛下に聞こえてゐるお千代さんが新義州の日盛館を臨席しその披露かたがた挨拶した振り袖の踊りあり一同手拍を打つて大いに興じ夕刻盛會裡に終了した

寫眞は當日の記念撮影で後列右から三番目が優勝の木島検事と長澤醫院中列右から滿川醫院長、東山内務部長、岡田殖銀支店長、井山遞信方院長、古山新義州病院長、小島商業會議所員長其他は老童選手—（新義州）

咸鏡南道

元山商議 改選 ボツ〳〵運動に着手

元山商業會議所役員改選期日は十月十日で來る十日から選擧人名簿を縱覽せしめるが、會員數は內地人二百十八名朝鮮人八十一名合計二百九十九名で前回に比し內地人七十八名朝鮮人廿一名合計九十九名減少し現評議員鳥居千三郎、岡崎誠一、西瀬、高岡氏等の五氏は資格が消滅するが鳥居氏は丸ウ運輸會社代表者として資格を有する、期日までには尚一ケ月あるので選擧氣分は未だ濃厚ではないが或一派はすでに二ケ月前から運動を開始してをり、昨今に至り二三の暗中飛躍が漸く目につくやうになつた、本間會頭の失格に伴ひ副會頭の去就も注目され現在の內地人十六名朝鮮人四名中に大分變動あるものと豫想されてゐる（元山）

妻子殺しの河合元訓導 取調中卒倒す

妻子三人を殺し自殺を企てた元山公立高等小學校元訓導河合政吉は負傷がなおり咸興地方法院で取調べ中であるが、未だ全治せぬか、取調べ中卒倒した事二回あり目下咸興の道立醫院に入院し人目を避け監置中であり豫審決定までには大分時日を要するであらう（元山）

松茸當り年か

時は新秋、鎭龍山の松茸にもあきてポツ〳〵郊外は巴峙、延勝、五老、上海方面へ市民は浮かれる。松茸の季節が來た。大建りはつひ二三日前から百匁二圓五十錢を呼んで鐵道方面に仕向けられ生產者でない限りまだ家庭の食卓には上らない

全羅南道

木浦商議初評議會

木浦商業會議所では五日午後二時から改選後最初の評議員會を開き役員の決定、役員の選擧を行つたが役員は前日通り會頭に山野瀧三、副會頭に金商變の兩氏就任に決し引續いて會議所今後の活動方針を議し午後五時散會した（木浦）

南鮮圍碁大會

木浦圍碁同好會主催の南鮮圍碁大會は四日正午から木浦無盡會社樓上に開催し出席者七十六名、各自秘術を傾けて力戰奮闘した結果入賞し一等金時計二等金指輪三等白米一俵その他の賞品を授與され十時盛況裡に散會した

一等河村、二等松原、三等平島、四等岡吉、五等北山、六等田上、七等尊崎、八等中岡、九等松浦、十等尾田、十一等荒木、十二等佐藤、十三等筒井、十四等若狹、十五等高根

12-6 木浦決勝 對群山野球戰

木浦對群山の對抗野球試合は四日午後一時から木浦鐵道グラウンドで下西、花森兩氏審判の下に木浦先攻で開始したが十二對六で木浦が快勝した（木浦）

全羅北道

楮苗獎勵補助

全北道において栽培奬勵すべき楮苗木數は六十萬本の豫定で道では其の獎勵のため一本につき何厘の補助をなすと（全州）

巡査部長試驗合格

この間全北道において施行した巡査部長試驗の合格者は左の通り九月三日發表された（全州）

八部猶太郎、不破孫次郎、木村文太郎、市川久三郎、木下兇蔵、藤木百太郎、中島彌次、金容澤、金福映、今給黎末治、前田岩藏、田中滿、國岡吉

江原道

教員試驗成績

江原道の今年度教員試驗は八月二十三日より五日間道廳において施行されたがその合格者および成績は左の如く（春川）

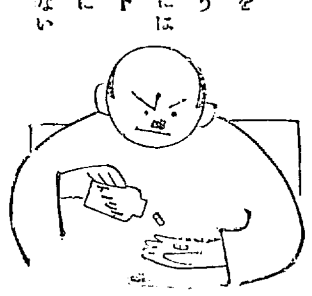
▲一種合格者朴南祖（滿州）▲二種合格者金在誠（江陵）金瑞淵（明川）閔斗基（金華）李成春（麟蹄）金吾弁（通川）漢遊齊代江（島取縣）千住マサノ（佐賀縣）佐顧淳二（栃木縣）▲三種合格者樋渡口吉（天安）孫丈奉（通川）金祚來（春川）黄盛烈（京城）

淋病の苦み!!

うみが出る 痛む

あゝ辛い 苦しい

又慢性のリン病が再發してきた



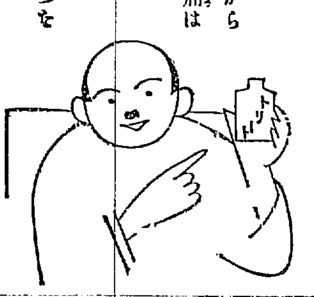
ヨシ!! トリートを服もう

俺のリン病には特製トリートより外に効く藥がない

本劑は服用後數日にして混濁せる尿を淸澄にし細菌の發育を制止し不快なる感汁疼痛を直ちに輕減す、又慢性症にも敏速確實に卓効あることは擧多實驗者の賞讃する處にして殊に胃腸障害又は腎臟刺戟等の副作用を絶對に誘起せず實に完全なる治淋新劑なり

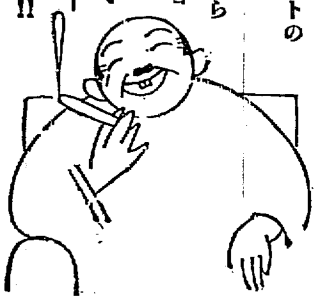
リン病新藥 トリート

本舗 大阪市 高橋盛大堂本店



服んだ其日からうみや苦痛は薄らぎ

今ではスッカリよくなつた



全く特製トリートの卓効にはいつもながら感心するヨ

あゝ……ありがたい

愉快〳〵!!

價　特製（重症用）三圓、五圓、十圓　（輕症用）二圓、一圓　全國至る所の藥店にあり

大邱のキリウ製品

行李　バスケット　ヤナギ椅子卓子類

東洋杞柳株式會社　大邱府　朝鮮

小兒科 一色病院

入院普通及傳染病室

京城本町二丁目　電本一一八四番

眼鏡專門　つた

カタログ進呈

度數正確品質優秀　亂視遠近兩用レンズ迅速製作　眼鏡玉ニ割上　ブンクタールレンズ特約致しました

各眼科病院指定御用達　大學堂眼鏡店　本町一丁目

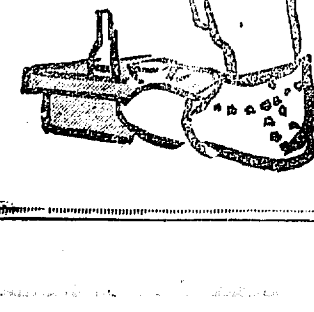
獨逸カールツアイスブンクタールレンズ特約店　ライト印高級眼鏡卸元　大阪市南區鰻谷西ノ町　大學堂本店　振替大阪七三三九番

優等淸酒

芳醇無比なる　ケイリン　鷄林八道

釀造元　慶尙南道　西田酒造場

販賣店　京城府明治町　河口酒店



世界的調味料

味の素

いくら醉つても「ハハー、この料理は使つてあるわい」と、直ぐにわかる位美味しい

日本專賣特許　他國專賣特許

宮內省御用達　味の素本舗　鈴木商店

平川の醬油です

忠南大田　辻講之助醸

品質向上 販路擴大

常に石鹼界の最高權威たる ◯ミツワ石鹼

研究の無い所に進歩は有りません。ミツワ石鹼は創業以來懸て二十歳、常に石鹼界の最高權威として益々御愛用の加はる所以の物は、即ち不斷の研究改善に據りて、日に月に其品質の向上を見つゝ在ればで有ります。即ち、其泡立、其芳香、又其使ひ心地、而して其効果——終に匹儔を知らないので有ります。加ふるに其最も經濟に適へる等、更に。

お知らせ　◯ミツワ石鹼　ミツワ煉石鹼

Mitsuwa Soap MADE IN JAPAN

（ミツワ石鹼大形原寸）

本舗 東京 ◯丸見屋商店

長安寺村だより ……(二)……

伊藤龍

[illegible]夏、七、八月頃は[illegible]きされるのが、長安寺村での[illegible]であつた。[illegible]の自動車路は[illegible]に被晃[illegible]されて仕舞ふし、[illegible]、[illegible]ゆきの路も[illegible]になる。さうなると[illegible]の往来も絶えて仕舞ふ。

×

長安寺村はさびしい。ホテルも[illegible]としてあき家同様となるし[illegible]いて居るものも無聊に苦しめらる。のんびりとしていゝだらうといはれるが、三、四日間位は[illegible]気分で有難いが、それ以上になると幼怪の[illegible]りである。昨夏のように約一ヶ月あまりも明けてもくれても間断なく雨が降り[illegible]られて居ると[illegible]でないうんざりさに[illegible]くなて仕舞ふ。ホテルの[illegible]に籐椅子を[illegible]け[illegible]の[illegible]はかし[illegible]める際の光りが[illegible]しくてたまらない。[illegible]どうした[illegible]雨が[illegible]る。七月十何日に五、六日間ほど降つたので、十二日から十九日まで自動車路を中止したので長安寺村は[illegible]たる[illegible]に[illegible]つた。それだけで、その後はいゝ[illegible]に[illegible]候の[illegible]であつた。

×

[illegible]日に[illegible]、八月下

三[illegible]代[illegible]が[illegible]で訪られた、長安寺村の村人達には光栄の[illegible]りとする處、勿論御名の御光栄には一方ならないなにかと[illegible]もあるが、[illegible]を[illegible]として、それがため村人達のなにより[illegible]をうけることが[illegible]にあ。一つは金剛山の價値に[illegible]長安寺[illegible]されること、もう一つは自動車路がよくなることで、多少の降雨では路が崩れない程度によくなるといふ事である。

×

[illegible]のお役人達が[illegible]めるのは楡岾寺、長安寺間[illegible]一里の[illegible]と温井里、長安寺間[illegible]の路である。[illegible]路[illegible]いが仕方がないし、もつと、よりよくするにはなんといつても[illegible]

[illegible]の仕事としては[illegible]が重過ぎるのではなからうか、だが、[illegible]の[illegible]い[illegible]合には今年は余程に道がよくなつた。昨夏は道路は凹凸甚だしく[illegible]も[illegible]る處にあつた。自動車がジャブ／＼水[illegible]を立て[illegible]河をわたるのも[illegible]へていゝようだが、エンジンに水が[illegible]入して[illegible]作[illegible]の[illegible]すると、[illegible]の[illegible]ん中で[illegible]往生する[illegible]になる。[illegible]客が下車して[illegible]を捲くつて[illegible]押しをする。一度ならず三、四度、かくの[illegible]めさ[illegible]かおもふ[illegible]を[illegible]へてしやれる處ではない。いゝ[illegible]に[illegible]がやんでも[illegible]路がよくなるかといふと依然として[illegible]い。[illegible]たけ[illegible]る時は[illegible]減じて、[illegible]の[illegible]をまぬかれるが、自動車の[illegible]は[illegible]しいから、やつぱり路が悪い／＼

金剛シーズン中、[illegible]客の[illegible]き[illegible]よ[illegible]で[illegible]して仕舞ふ[illegible]の路である。[illegible]が御大名の御光栄になると[illegible]がくる、[illegible]長がくる。[illegible]から土木課長がくるといつた[illegible]子で路に[illegible]がへるから、[illegible]路[illegible]滑りかな[illegible]持ちのいゝのが出来上がる。立て[illegible]しが完了すると、少々[illegible]でも[illegible]されない程度となる。[illegible]通[illegible]の[illegible]れもないどし／＼[illegible]客が押しかけてくる。その[illegible]果、長安寺村の人達の懐中の具合もほどよい[illegible]らみがあるはなによりの[illegible]があるから、[illegible]の[illegible]雨やんでの後[illegible]はぬ[illegible]と[illegible]の[illegible]い[illegible]御[illegible]者の[illegible]ので[illegible]からであつた。

の[illegible]をたどつて行く。そこへ[illegible]の[illegible]つて来る[illegible]はづれの小[illegible]をいつながら、[illegible]はづれの小屋をいつてお茶を[illegible]してさへすれば、おヒからは[illegible]が喰へる。たまに[illegible]でも[illegible]を出して[illegible]の一つでも[illegible]いてやれば、[illegible]心に富んでござるとか、[illegible]されるとか、[illegible]長がつとまるなら、こんなことで[illegible]にはそんなブルジョアの[illegible]は出来さうでもない[illegible]、それ[illegible]はもしくは[illegible]の下[illegible]りが[illegible]の山であるかも知れない。[illegible]から[illegible]づけられて居るのかも知らない。こんなくだらないことを[illegible]ながら[illegible]的に[illegible]いて居る[illegible]の[illegible]先をすつと見つめて居るうちに、何時しか[illegible]にポッンと立つてゐる自分の存在に気がついた。ハット思つて、お[illegible]しい中をどうも[illegible]と[illegible]を[illegible]して、[illegible]る[illegible]を出した。その後××氏に[illegible]を[illegible]介した人にあつたら、私の前[illegible]が新聞[illegible]である[illegible]ゆえに、[illegible]職はだめになつたさうである。[illegible]し、六ケしい[illegible]人なんかになり得なかつたことがそんなに悲くはなかつた。

美術の秋 上野の賑ひ

は大觀氏の「[illegible]」[illegible]氏の「[illegible]」[illegible]で盛んな人出であつた。

それは[illegible]かな[illegible]和であつた。院展、二科展、構造展[illegible]を開けた東京上野[illegible]は朝から[illegible]客で大賑ひ、[illegible]家の打ちまじる若い夫人令嬢[illegible]が目につく。殊に院展、構造展[illegible]に入つ

上、院展 左、二科展 下、構造展

盧鳳奎技師の 淋病根治法を論ず (三)

[illegible]立醫院[illegible] 金衡[illegible]

ゆゑに余は[illegible]に[illegible]治するものとせばチブス[illegible]に[illegible]する[illegible]よりもつと有効でなくつてはならぬと思ふ[illegible]に有効なるものなれば[illegible]的作用以外にマラリヤ[illegible]か[illegible]の免疫物質を[illegible]内に[illegible]してその[illegible]の×物質が[illegible]と共[illegible]作を起こし、淋菌を[illegible]せしむるものと主張せば如何？即ち[illegible]によつて[illegible]になりたる[illegible]に或る免疫[illegible]か或はマラリヤ[illegible]そのものが免疫元として[illegible]い淋[illegible]に[illegible]し[illegible]を有すると[illegible]定してこれを根治せしむるものと[illegible]像しこの方面に一層研究を遂げ合理的[illegible]を見出すことは不可能か？

淋[illegible]がチブス後には必ず死するものとは余は[illegible]し難く[illegible]死すとしたらチブス[illegible]が[illegible]の[illegible]合に限るべく又[illegible]の[illegible]合でも必ず余[illegible]するものではないと思ふ[illegible]の[illegible]に[illegible]よると思ふ又同様にマラリヤの[illegible]合も必ず[illegible]を出すに限らず[illegible]し[illegible]しても[illegible]を[illegible]せざる[illegible]合は淋菌は死せざるべく[illegible]しく[illegible]に[illegible]のみ[illegible]へるのみであらう。余も[illegible]府[illegible]院[illegible]チブス患者にこの[illegible]を少し[illegible]して見たが[illegible]り[illegible]味を[illegible]たなかつたから中止したことがある。

淋[illegible]が[illegible]内における[illegible]によつてのみ根治せざる事[illegible]は一九〇八年ワァイネタ氏のチァテルミー[illegible]

[illegible]の失[illegible]か、[illegible]に[illegible]するのではたきか効[illegible]ヂアテルミーによる[illegible]と全身的の[illegible]作[illegible]とは多少の[illegible]はあれども[illegible]し淋菌がたゞ[illegible]におよぼす[illegible]は同一であらう。

ワァイネタ氏も盧氏と同の[illegible]を以て淋菌が[illegible]に[illegible]し[illegible]力の[illegible]合に[illegible]きことを[illegible]用した、[illegible]し[illegible]に[illegible]しては[illegible]に[illegible]さしき[illegible]の作用せしむることが可能であり、又作用せしめたる[illegible]は不[illegible]の[illegible]により[illegible]る[illegible]では[illegible]せられ、何れも[illegible]の[illegible]を[illegible]し得ぬからいはゆる[illegible]を[illegible]用してこれを[illegible]行したのである、これも[illegible]された[illegible]時は淋[illegible]と[illegible]されたに[illegible]ひない、余等これを知つたのは大正六七年頃で[illegible]府[illegible]院でこの[illegible]を[illegible]入したので余も先づ[illegible]患者に[illegible]博士の[illegible]しを[illegible]でチー

ノテルミー[illegible]にて二三人[illegible]に試みた[illegible]がある、これは極めて[illegible]な[illegible]を[illegible]内に挿入する[illegible]ためもしも患者がヂーテルミ[illegible]に[illegible]いて[illegible]せば、[illegible]に[illegible]内で不[illegible]になる[illegible]にから[illegible]かしこれも[illegible]して[illegible]なく[illegible]でも[illegible]に[illegible]ると多くの[illegible]者が唱へてゐる。

以上[illegible]した如く[illegible]作用のみ[illegible]て淋[illegible]を[illegible]治せしめんとする[illegible]へは[illegible]で[illegible]に[illegible]の困難を来たすのではないかと思ふ。

(三)免疫学的方面から[illegible]する

一八九二年頃ベーリングが[illegible]里氏がのヂフテリア[illegible]を[illegible]て免疫せる[illegible]物の血清には、[illegible]なるものの存在を[illegible]して[illegible]免疫[illegible]が[illegible]に現れあらゆる[illegible]に[illegible]ど免疫血清が[illegible]されてゐる[illegible]も、[illegible]に免疫血清が[illegible]されて[illegible]免疫を起こして治療しようとしたが、はじめは可なり[illegible]るを[illegible]に[illegible]されたが今はその[illegible]がドに[illegible]してたゞ一[illegible]として[illegible]せらるゝに過ぎぬ。又[illegible]に[illegible]免疫を起こすべく[illegible]ワクチンを[illegible]作して[illegible]に注射するこれにも色々の方法を[illegible]じてワクチンに[illegible]血清を加へいはゆる[illegible]としてワクチン免疫血清を注射することれ[illegible]ワクチン[illegible]である或はワクチンに[illegible]の[illegible]品を加入して注射する、例へば近頃ドイツで[illegible]するゴノヤトレンの如きものである

狂想片々 (二)

韓再熙

[illegible]に聞いたら十一時頃でなければ来ないそうである。仕方がないからその時まで待つことにした。十二時近くになつて[illegible]をのぞくと、[illegible]の[illegible]さんは、太い[illegible]を[illegible]へて、山のやうに[illegible]んで

[illegible]げにあるいて行くのであつた。その[illegible]といふよりも、[illegible]に[illegible]はれたら[illegible]しなければならないのかと思へば、[illegible]にでも行くやうな気がした。仕方がないから私もうやうやしく[illegible]を[illegible]して[illegible]に[illegible]はれた[illegible]のやうに、小さくなつてデスクの前に[illegible]つてゐると「あゝ君か、それは××君に[illegible]してあるから××君に聞いてみたまへ」といつたきり[illegible]向きもしないで[illegible]しさうに[illegible]を押してゐた。[illegible]長が[illegible]たらん[illegible]とする者は、何よりも先に[illegible]の小[illegible]か、[illegible]のスタンプ押しにならねばなるまいと思つた。[illegible]な[illegible]に[illegible]り出されて、[illegible]が一[illegible]やつてしまつてから[illegible]そりと[illegible]を出してそれから[illegible]の[illegible]み出す茶を飲んで、[illegible]とシ[illegible]を吹かしながらその[illegible]の行方をぼんやり眺めて、[illegible]の[illegible]

京日川柳

井上剣花坊選

題「[illegible]」

世間[illegible]だけ仲のよい夫婦なり　安東　草[illegible]
でも思ふ人たのよろとやさ[illegible]み　同　[illegible]
俺一人[illegible]者になる[illegible]も　京城　[illegible]
それ[illegible]ないに[illegible]をつけて[illegible]の　同
泰然と[illegible]らしき[illegible]　[illegible]原　[illegible]平
陸口がわかつて四面[illegible]の[illegible]　同
しんにゆうをかけ[illegible]人にしてしまひ　久米　[illegible]仙
[illegible]の外のふみをつけ　同
上告で一寸のびる死刑囚　[illegible]川　[illegible]
[illegible]の[illegible]あり／＼と[illegible]つた[illegible]　同　[illegible]清

かすみ吟社（大田[illegible]）

[illegible]

籟々有音送別句會

[illegible]

聯珠實戰譜

先手[illegible] 周[illegible]（[illegible]）
初段 野口天城（京城）
〇五二役いろは四追勝
三段八谷西海評

[illegible]

[illegible]									

斷食も下痢もいらず苦みも疲もせず驚く程偉大の効力あり
十二指腸藥
（アキンロ丸）に特効あり
心臓病 著しく恢復を早めます
本舗 熊本市ワイフ町 袋屋藥局 藤田[illegible]一郎
代理店 釜山府辨天町

パーレ 絶好良劑

耳鼻咽喉科專門 坂井醫院
診察時間 [illegible]
[illegible]

全乳

東亞牧場

下江黄金堂

[illegible]

[illegible]準備
ノーシン

最上醬油
キッコーマン
秋の特別大賣出
總額壹萬五千圓提供
一小樽壹挺につき平均五十銭の割引券添付
為一割引券付
賣出期間 九月十日より十一月二十日まで 總數三萬樽
賣切の節は期間中でも締切ります
何卒お早く御需求の願ひます
資本金七百万圓 釀造石高五十萬石
釀造元 野田醤油株式會社朝鮮支店

食前の 食後の 赤玉ポートワイン

鍾路櫻町 富屋旅館 電話三三九番

上野醫院
京城南大門通二丁目(朝鮮銀行前)
内科 小兒科
院主 上野和夫
電話本局(二)二五五番

創立 明治參拾貳年
倉庫業兼營
京城府南大門通貳丁目百拾壹番地
株式會社 朝鮮商業銀行
頭取 [illegible]
[illegible]

痛烈骨を刺す西堀檢事の論告
未曾有の取込み詐欺と論斷
松島事件續行公判

【大阪電話】十時十五分西堀檢事は……やをら起ち上り

「本件を總論、各論、結論の三大別とし……分ち詳論せん」と冒頭し

總論中の一節＝……

一、松島移轉問題は大阪府及内務省が移轉不許可の方針なるを知りつゝ許可あるもの如く裝ひたる點

二、移轉は未必然的であるのを必然的であると偽はり財物を騙取した事

三、中村等より金員を騙取せんとし故意に移轉決定を捏造した事

三萬圓騙取はていの良い詐欺
早くも大波瀾を豫想させ
西崎辯護士詰寄る

當局者の眞意は「不許可」にあつた
西堀檢事に代りて安井檢事が結論

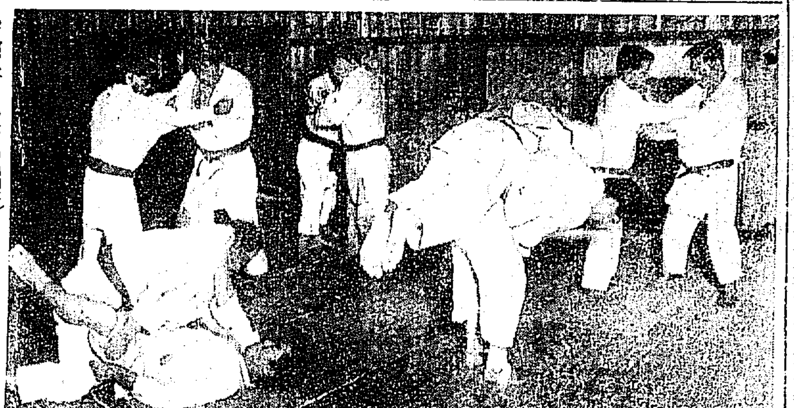
五時間半に亘る未曾有の大論告
最後に情狀論に入る

訪日飛行家

【上】露國飛行家招待 帝國飛行協會では訪日ロシヤ飛行家シェスタコフ、フハイロフ兩氏を四日正午東京會館に招待して午餐會を開いた、寫眞は向つて右より本郷大將、シェスタコフ氏、阪谷會長、フハイロフ氏、露國代理大使ベセドフスキー氏【下】チツコ機の帝京四日午前大阪城東練兵場を離陸して帝都訪問に向つたチツコ訪日機は今日午後四時四十五分所澤飛行場に着陸、同國大使以下の歡迎を受けた、寫眞は向つて右スカーラー中佐、左タフレット機關士

早廻機出發

【アラハバード六日發】……



堅壘をほこる金剛の陣鐵道軍
いでやよき敵御座んなれと對抗戰を控へ猛練習

鐵道柔道部にいよ〳〵黄金時代が來た。新に早大より吉原、河合の各……

檢事の求刑

【大阪電話】松島事件公判……

懲役五ケ年	平	渡信
懲役一ケ年	岳	田巖
懲役八ケ月	高	見之通
懲役一年六ケ月	今	北治作
懲役一ケ年	箕	浦勝人

但箕浦は相當の執行猶豫を與へられ度し

正金支店から鈴木が訴へらる
爲替手形の不拂ひで

衡平社中央執行委員會

扶餘巡遊團

篠田實出演
けふから京劇で

秋のスポーツ界に咲誇る繚亂の花
秋の最中を期して催さるゝ
全鮮女學生庭球大會

意氣揚々我選手凱旋す
きのふ神戸に入港

【神戸電報】上海における第八回極東オリンピック大會に……

老人の自殺

關屋敏子孃南歐へ

普成高普盟休事件解決

愈よけふ
午後四時から京城運動場で
慶熙對全龍中 野球戰
後援 京城日報社

京城銀行團庭球リーグ戰

スポーツ
神宮競技野球戰出場チーム決定

便利な來青閣を御利用下さい

本社の來靑閣は八百名を收容し得る設備になつて居ります、左の規程に依つて何時でも皆さんに提供致します

來靑閣使用規程

△使用し得る種類

A の部 學術、技藝又は宗教、教育に關する講演會其他社會公共の爲めにする會合

B の部 入場料を徴收する演藝會……

C の部 ……

△使用料

種別	晝	夜	其他
A の部	八圓	拾五圓	
B の部	拾五圓	貳拾八圓	
C の部	貳拾圓	參拾圓	

申込所 京城日報社庶務部

京城大平通 合資會社 京城日報社

「冬服豫約」

三中井呉服店洋服部の冬服豫約とレデメード

婦人コート

學生服

合服既製品

夢に狂ふ (191)

吉井勇 作　多田毅三 畫

二狂人（七）

せん生は默つてぢつと香貫の胸の暖りを見詰てゐたが、そのうち鼻にからくくと大きな聲を立てゝ笑つた。

「はゝゝゝゝ……。」こいつぁ面白れえ。お前の魂には晴胸縫た文句があるぜ。「兎角浮世は色と欲」つていふんだ。はゝゝ……こいつだね。ひとよりもお前の魂がまともでねえのはこの文句のせいだよ。よしきた。ひとつおれがその文句を消しちまつてやらう。」

さういつてからせん生は、兩手をぐつと延ばして何かお經のやうな文句を口の中でつぶやきながらそろりそろり香貫の胸の暖りをなではじめた。

香貫は觸られると、氣味が惡さうに手の動くまゝにその目を動かしてゐたが、しまひには何だか眠魔にでもかけられたやうにうとうとしてゐた。せん生の口の中でつぶやいてゐるお經のやうな文句が、まるで虻でもうなつてゐるやうに聞こえるだけで、部屋の中は暫くの間はしんとうつろのやうに靜まつた。

香貫はうとうとしてゐると、さつきから眼先にちらついてゐた、幽靈だか案山子だか分らないやうな世界が、だんだんはつきり目に映つて來るやうな氣がした。それはまるでもやのやうなものに掩はれてゐたがだんだんこれが消えてゆくと、素敵の美しい洞窟が現れて來た。そしてそこには鼠ものゝやうな姿をした奴が大勢樂を廻つてゐた。

『あゝ、ありやあみんな知つてる奴だ。中智子もゐる。……おまつもゐる……。』

さういつてうつかりそつちの方へ手を延ばさうとすると、突然四邊が眞つ暗になつて、闇の中からせん生の聲にかゝつたやうな聲がはつきりきこえた。

「はゝゝゝゝ……。如何でえ、すつかり消えつちまつたぞ。もうしめたもんだ。ほうれ、見ねえ。綺麗になつたぜ。」

さういはれて氣がついて見ると、成程、胸のせいだか香貫は何だか急に氣持がさつぱりしたやうに思はれてならなかつた。で、自分で胸のところをなで廻しながら、

「成る程。それぢやあもうその「兎角浮世は色と欲」つて文句は消えちまつたのかい」

「あゝ、すつかり消えつちまつたよ」

せん生はさういつてにこくく嬉しさうに笑つてゐたが、そのうち不圖何をきゝつけたやうに目をはつて耳をそばだてながら、

「やあ、大變だ、くく。あんなに魂のなり響が聞こえてるぢやあねえか。こいつはもう一度と疏様をしてゐることも出來ねえ。さあ更に分まず見張所をつくらうぢやあねえか。」

「そゝ、見張所……」

「見張所よ。魂がむほんをするのを見張つてゐるところなんだ」

「へえ、魂がむほんをするんだつて……」

「あゝ、こいつが一番おそろしいんだ」

と香貫は感心したやうに首をふつて

「なるほどねえ、そいつあおそろしいだらう」

「それだから早く見張所をつくらなくつちやならねえだが……」

といつてからぽんと手をうつて

「うん、いゝとがあらあ。わざわざつくるにあ及ばねえ。鼠あたり火の見やぐらを借る事にしやう」

傘・提灯　本町四丁目　富士屋

痔核　【問】輕く脱肛と思しきイボヂの自宅療法および入院日數治療費を御教へ下さい（清水）　紙上病院

紙上病院

答＝刺戟性食せぬ事、辛いものを食はぬ事、飲酒又は坐浴、安靜で一時は大概なほります。止に坐藥（多くは痛みをなほすものヘレのとれる藥に混ぜせるものがよろしい）を用ふる事、症度によりますが大體マグネシューム鹽やビスミット鹽の注射がよろしい、入院するとしても三四日でよろしい、然し再發の豫防となる爲に飲酒、喫煙、辛い物その他を除くのが第一です。例へば如何に痔核に治療をするもアメーバ赤痢があるとか直腸癌があるとか直腸のポリープがあるとかならこれを治療せねばなりません（外科皮膚科瀬戸病院長）

腰痛

【問】四十歳の男子去る五月より神經痛で腰部がいたくどんな治療をうけても効がありません。サルバルサン注射はどんなものでせうか。又鍼は（四十男）

【問】二十八歳の男子約一ケ月前より腰部が痛み……

答＝……（腰痛男）

痔が悪い

【問】十九歳の女、痔がわるく困つてゐます、良法を御教へ下さい……（外科皮膚科瀬戸病院長）

放屁

【問】食後一時間以上運動をして就寢してる時に御聞か……（おならが十分間に二……）

脚氣

【問】二十七歳の者ですが昨年シビレ脚氣で三ヶ月間治療をしてなほりましたが今年又もや再發して困つております……

答＝……ラムつゝを三回に分けて御用ひなさい（内科小兒科吉田博士）

答＝消化不良症でせうお菓子おいものやうな澱粉性で醗酵し易いもの又は蔬菜繊維などの纎維の多いものを禁じ食量を腹八分目に減じ飲料を減じ藥としてビオフェルミン、タクトスターゼ、ヂスブシン等を一日三瓦至四グラムつゝを三回に分けて御用ひなさい（内科小兒科吉田博士）

でもかまひませんか（十九歳の女）

讀者らん

▲八釜しいとこはすの……

圍碁新局（一）

小杉丁 先相先 前田陳爾（四段）　……（三段）

對局者の感想

映畫・演藝

中央館　影法師捕物帖

黄金館　愛の強者

大正館　胸が焦げます

京龍館　和助と兄

浪花館　鳴門秘帖　演藝大合同會

京城劇場　篠田實一行

名物 リンゴ カステラ

外科 植村病院　院長醫學博士 植村俊二　京城永樂町二丁目　電話本局二七九二番

頭痛にノーシン

K. 7-

安心して使へる　優秀無鉛の　新御園煉白粉　50錢

別製丸形　壹個御買上毎に　御園紙白粉　壹個進呈

御幸運のお方には　景品の紙白粉の中から　更に特別景品の　引換券が當ります

外箱に御目印として景品附といふレッテルが貼つてあります

どなたにも洩れなく差上る　景品附　大賣出し

參百圓から五圓まで

特別景品
美術組立鏡臺　貳百個
化粧鏡　參百個
御園コンパクト　五百個
御園煉白粉　壹千個
御園の花　貳千個
御園ほゝ紅　貳千個
御園クレーム　貳千個
御園の香　五千個

金屬容器入

本舗　東京市麻布區本村町一四五　伊東胡蝶園
伊東胡蝶園　大阪市東區南久寶寺町三丁目　大阪倉庫

定期航路

朝鮮郵船 定期出帆

大阪商船株式會社

金剛山航路

内地各港出帆主要航路